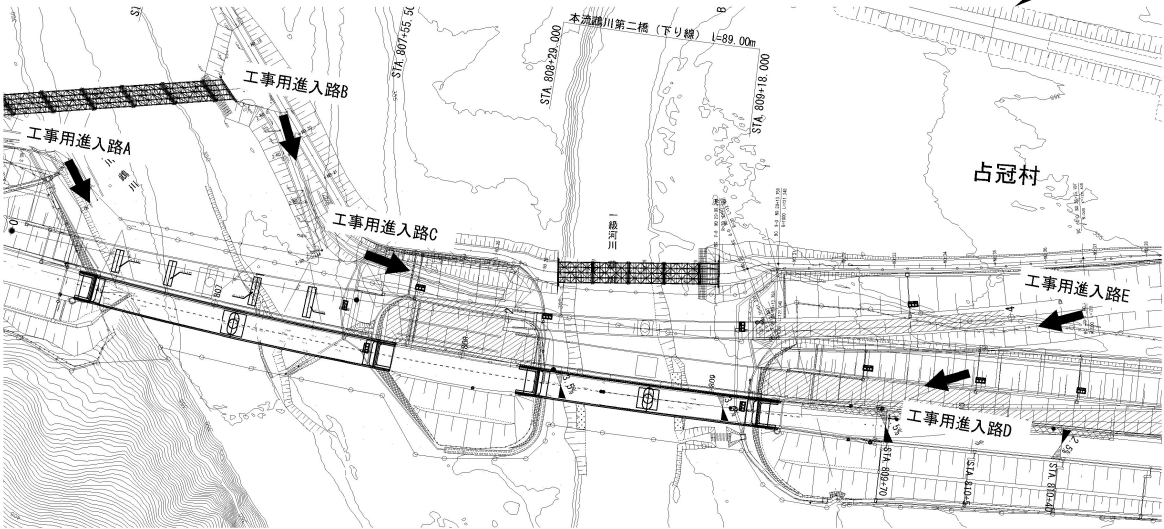
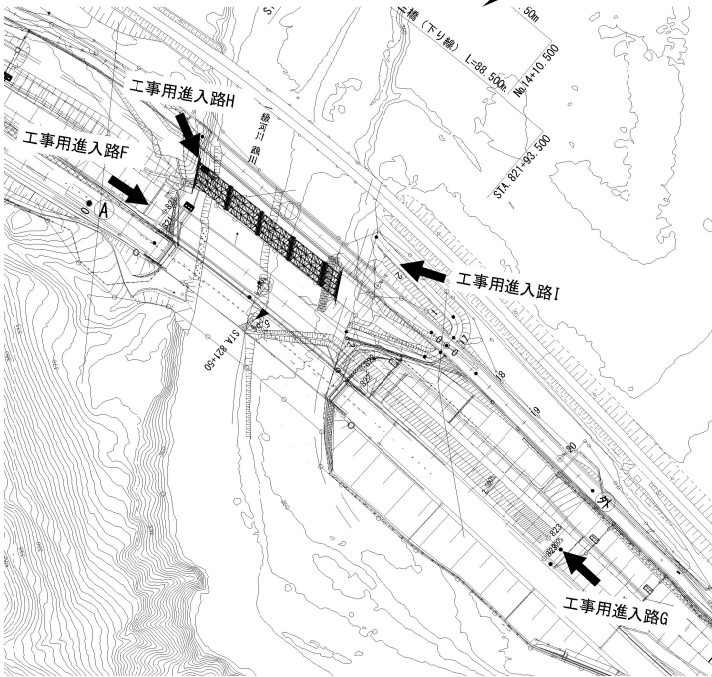
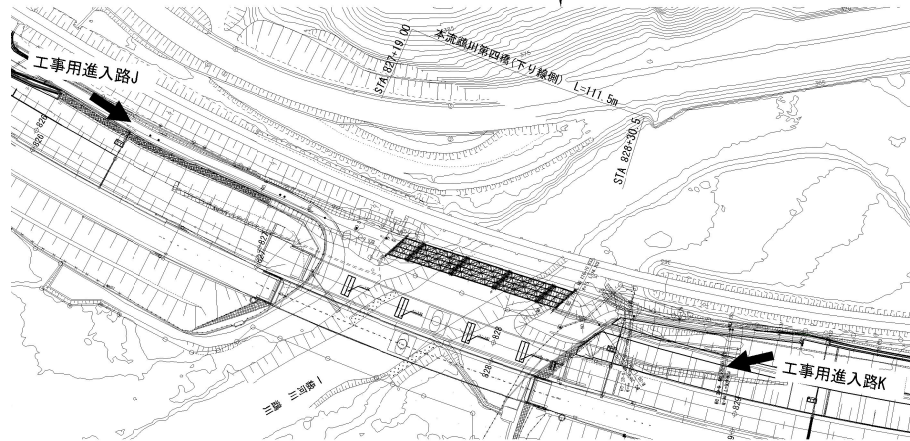


9. 参考図

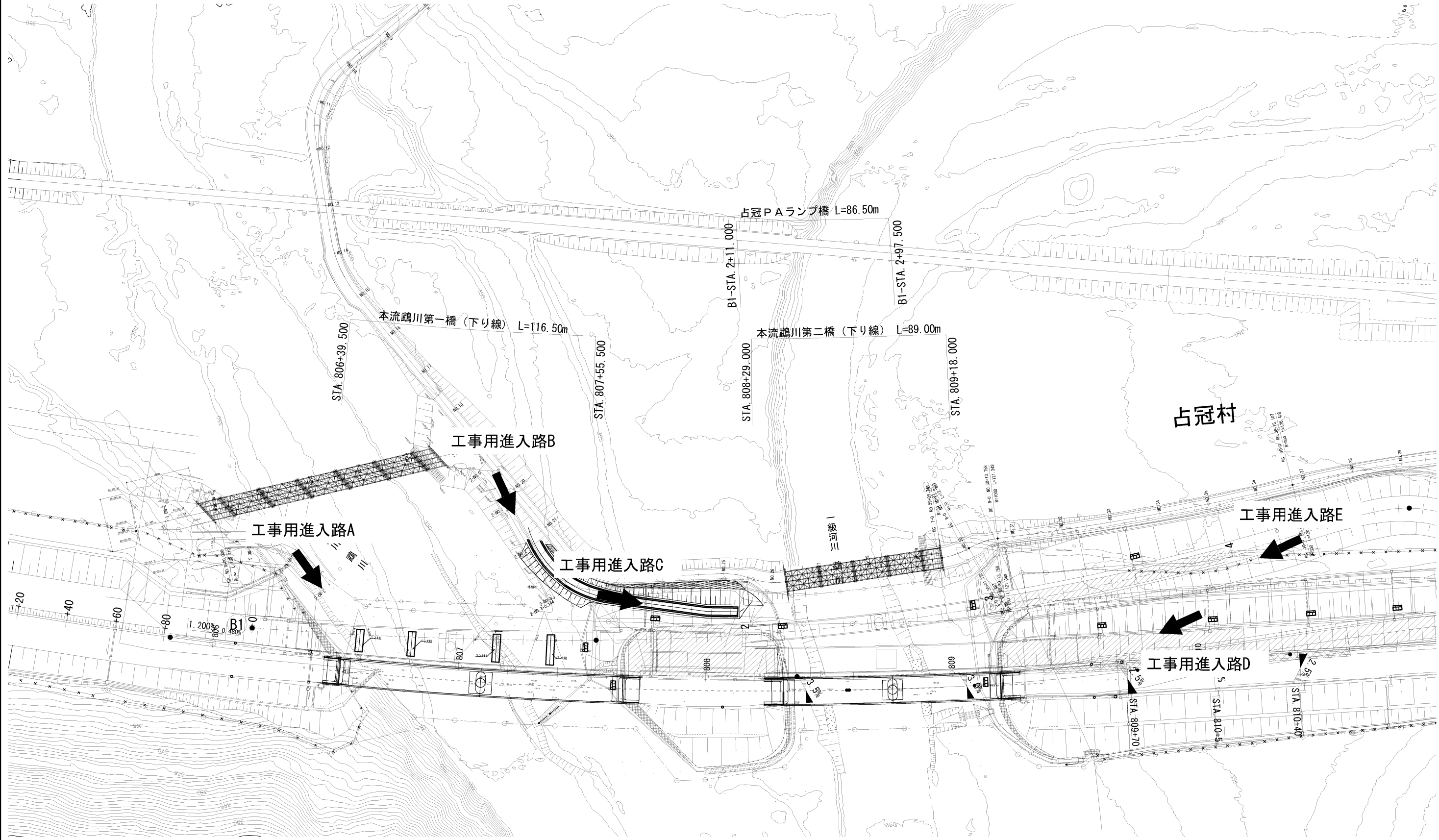
図 面 目 録

参考図

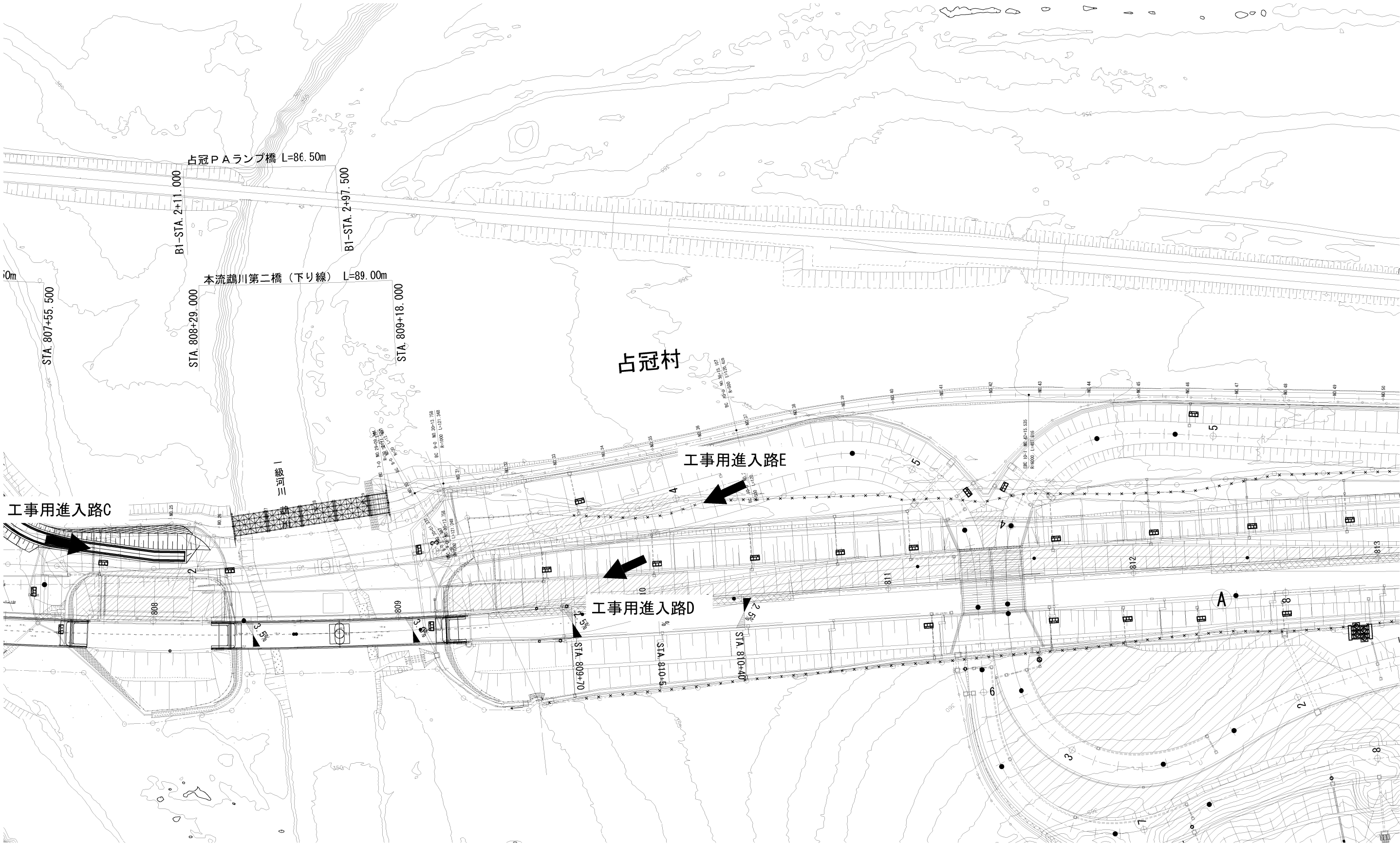
図面番号	図 面 名
１～５	工事用進入路図（その１～５）（参 考 図）
６～７	本流鷓川第一橋（下 り 線）落橋防止構造図（その１～２）（参 考 図）
８～９	本流鷓川第一橋（下 り 線）架設計画図（その１～２）（参 考 図）
１０	本流鷓川第一橋（下 り 線）支承設置計画図（参 考 図）
１１	本流鷓川第二橋（下 り 線）落橋防止構造図（参 考 図）
１２～１３	本流鷓川第二橋（下 り 線）架設計画図（その１～２）（参 考 図）
１４	本流鷓川第二橋（下 り 線）支承設置計画図（参 考 図）
１５～１６	本流鷓川第三橋（下 り 線）落橋防止構造図（その１～２）（参 考 図）
１７～１８	本流鷓川第三橋（下 り 線）架設計画図（その１～２）（参 考 図）
１９	本流鷓川第三橋（下 り 線）支承設置計画図（参 考 図）
２０～２１	本流鷓川第四橋（下 り 線）落橋防止構造図（その１～２）（参 考 図）
２２～２３	本流鷓川第四橋（下 り 線）架設計画図（その１～２）（参考図）
２４	本流鷓川第四橋（下 り 線）支承設置計画図（参 考 図）
２５	占冠ＰＡランプ橋（下 り 線）落橋防止構造図（参 考 図）
２６～２７	占冠ＰＡランプ橋（下 り 線）架設計画図（その１～２）（参 考 図）
２８	占冠ＰＡランプ橋（下 り 線）支承設置計画図（参 考 図）
２９	占冠ＰＡアクセス路橋 架設計画図（参 考 図）
３０	占冠ＰＡアクセス路橋 支承設置計画図（参 考 図）
３１	占冠ＰＡアクセス路橋 安全通路・部分作業床工図（参 考 図）



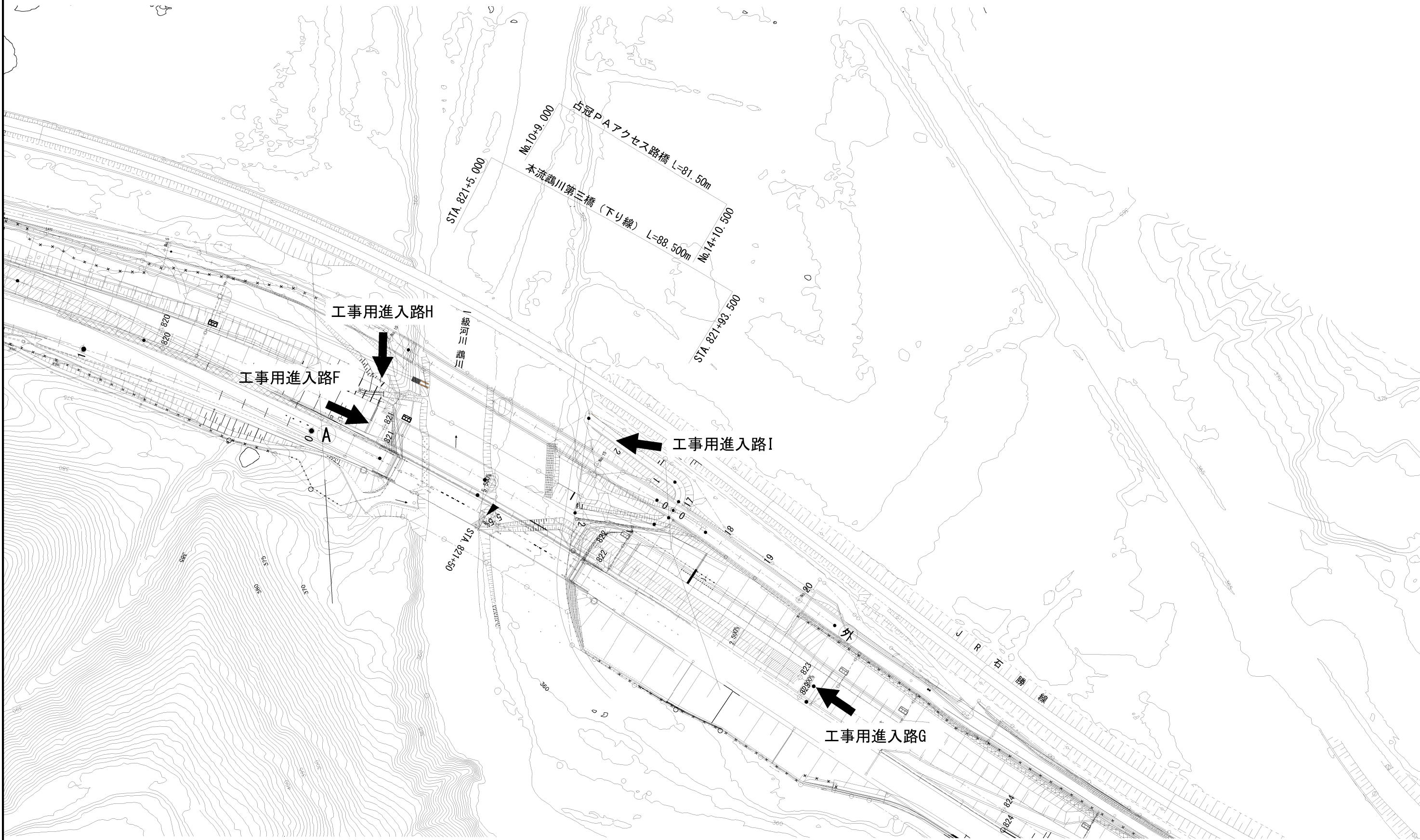
道東自動車道 本流鶴川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	工事用進入路図（その１）（参考図）		
縮尺	図示	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



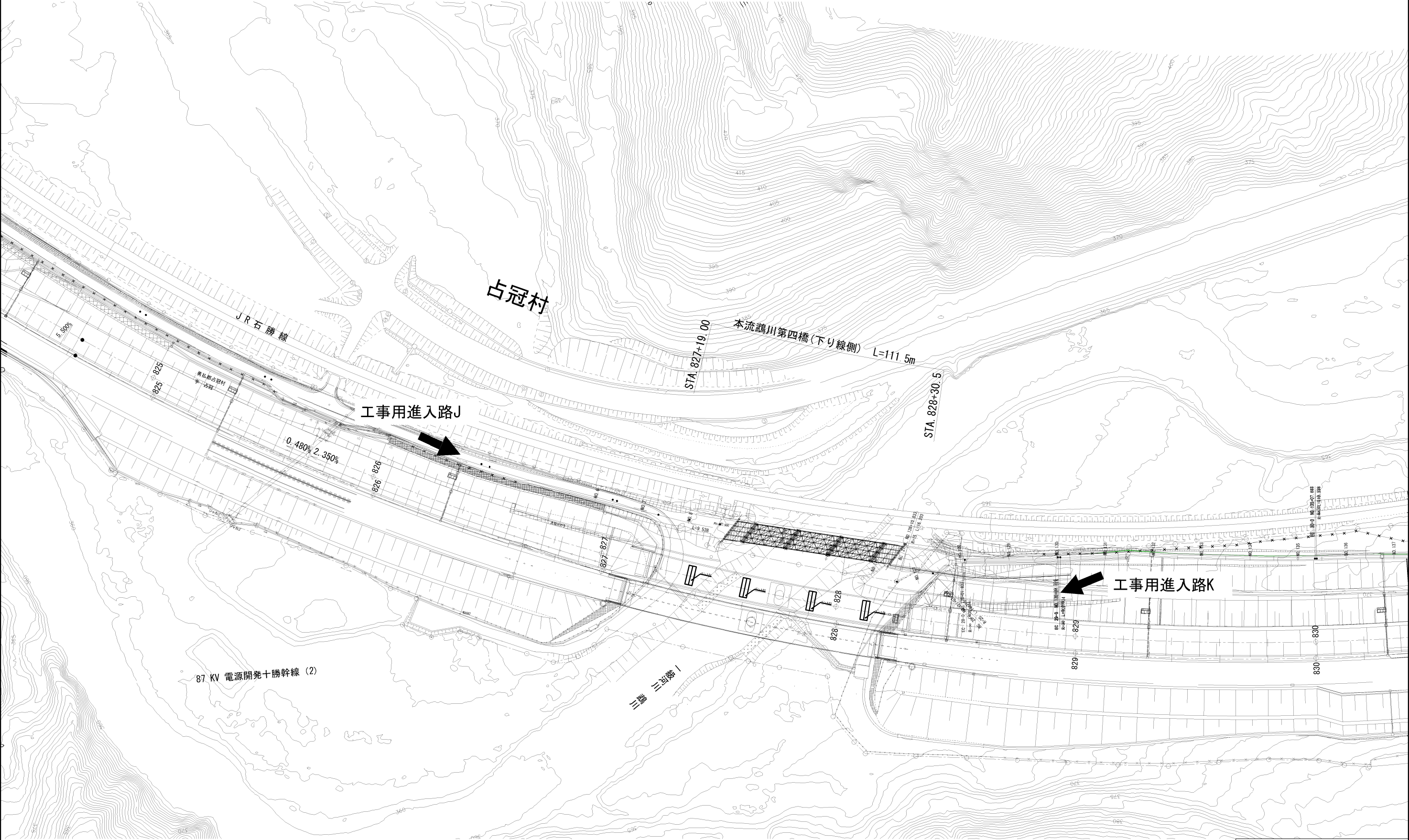
道東自動車道 本流鶴川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	工事用進入路図（その2）（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



道東自動車道 本流鶴川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	工事用進入路図（その3）（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

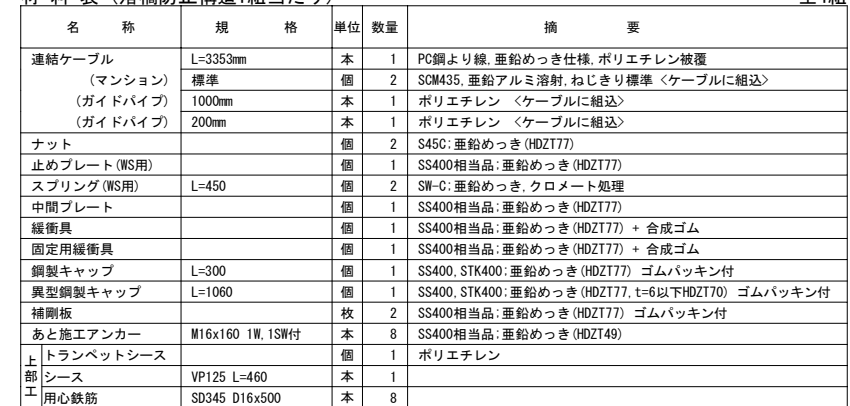
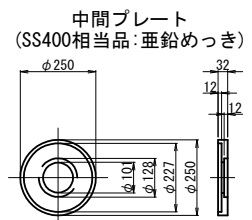
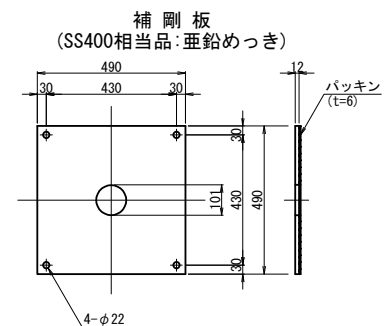
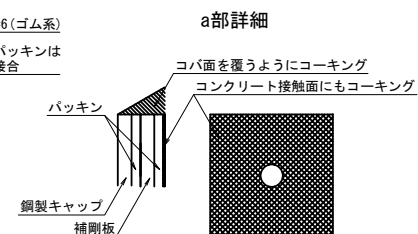


道東自動車道 本流鶴川第一橋（銅上工）工事			
図面の種類	工事用進入路図（その４）（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



道東自動車道 本流鶴川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	工事用進入路図（その5）（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

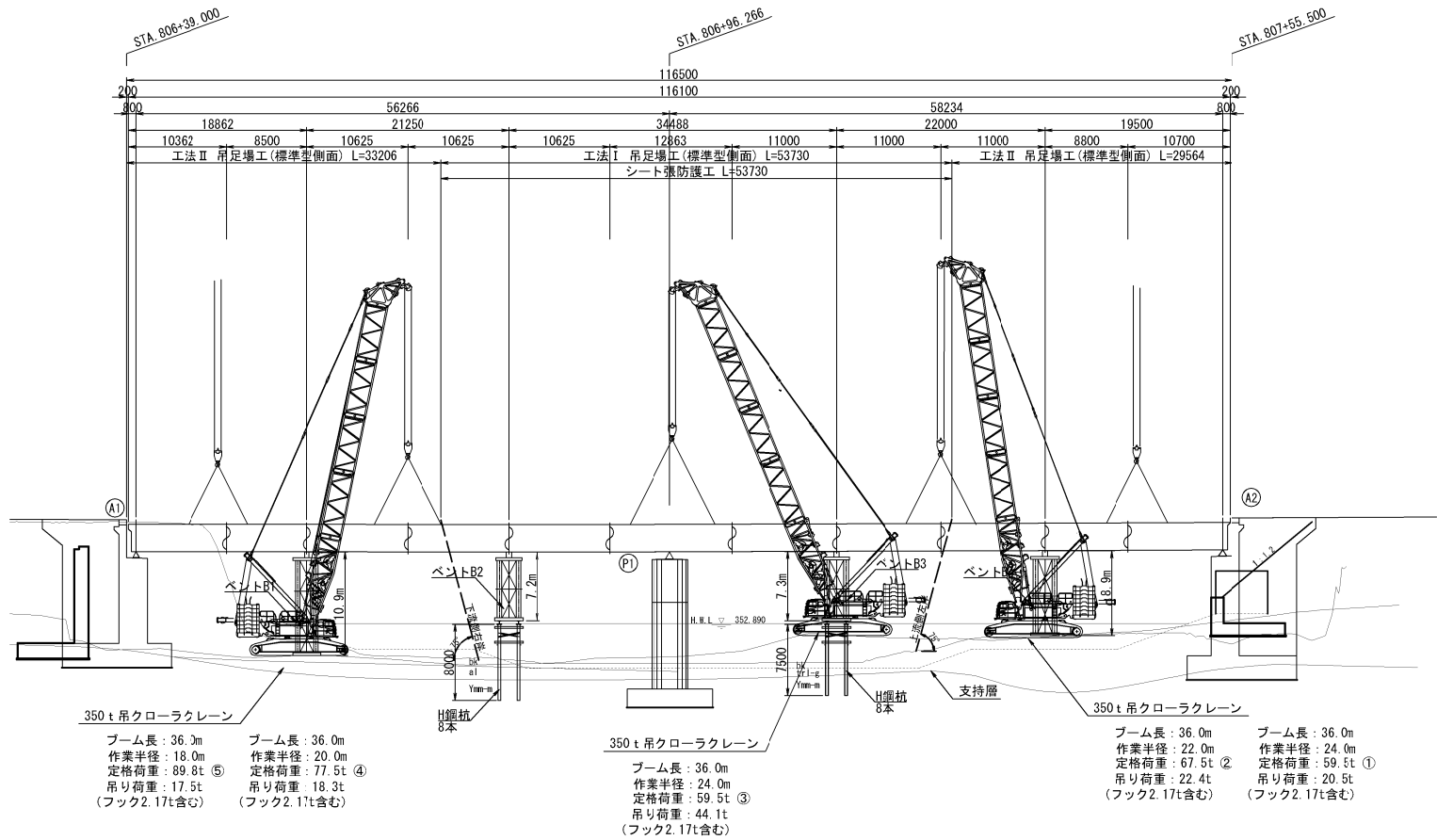
材 料 表 (落橋防止構造1組当たり) 全4組



※用心鉄筋はコンクリート打設前にセットする。

道東自動車道			
本流鶴川第一橋（鋼上土工）工事			
図面の種類	本流鶴川第一橋（下り線） 落橋防止構造図（図の２）（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

側面図

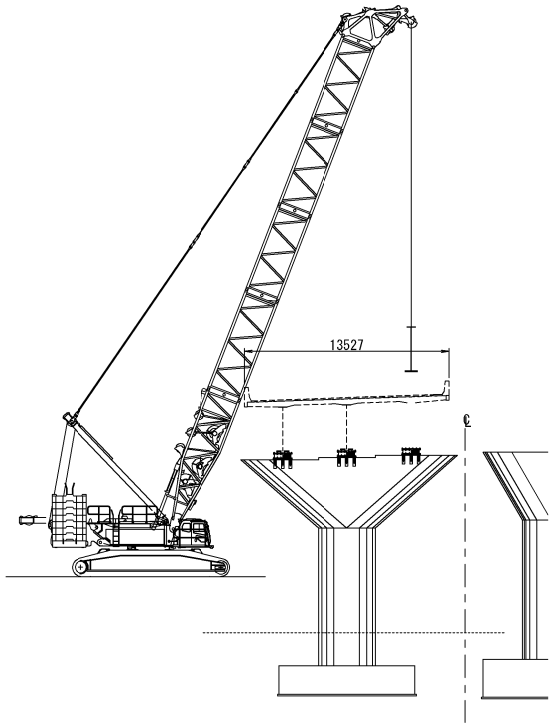


350t吊 クローラークレーン (SCX3500-3)

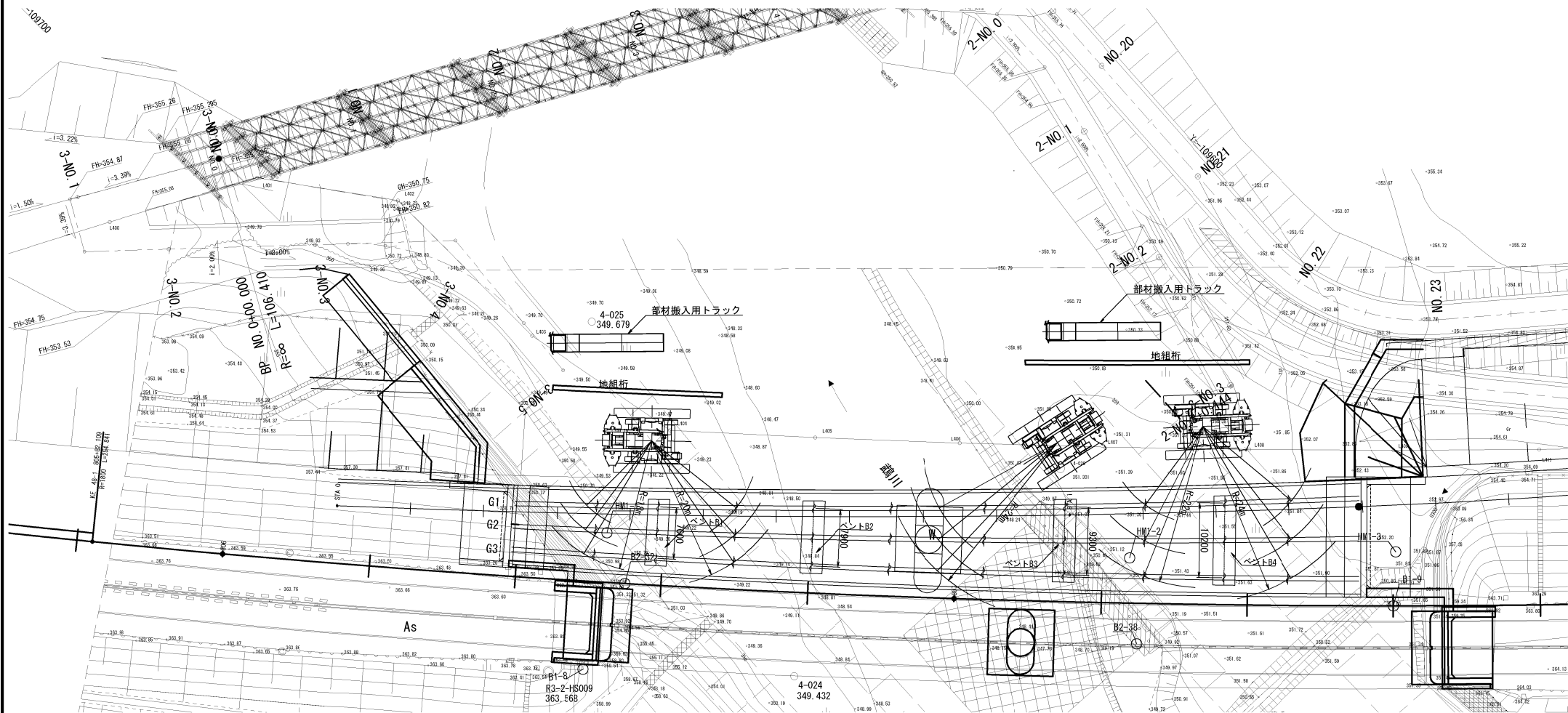
定格総荷重表 (単位: ton)

作業半径 (m)	ブーム長さ (m)		
	30.0	36.0	42.0
12.0	154.6	153.8	151.4
14.0	128.7	125.9	123.2
16.0	107.4	105.2	103.1
18.0	91.0	89.8	88.1
20.0	78.2	77.5	76.4
22.0	68.2	67.5	66.8
24.0	60.1	59.5	58.9
26.0	53.5	53.0	52.3
28.0	48.0	47.5	46.9
30.0	—	42.9	42.3

断面図 S=1:500
P1橋脚



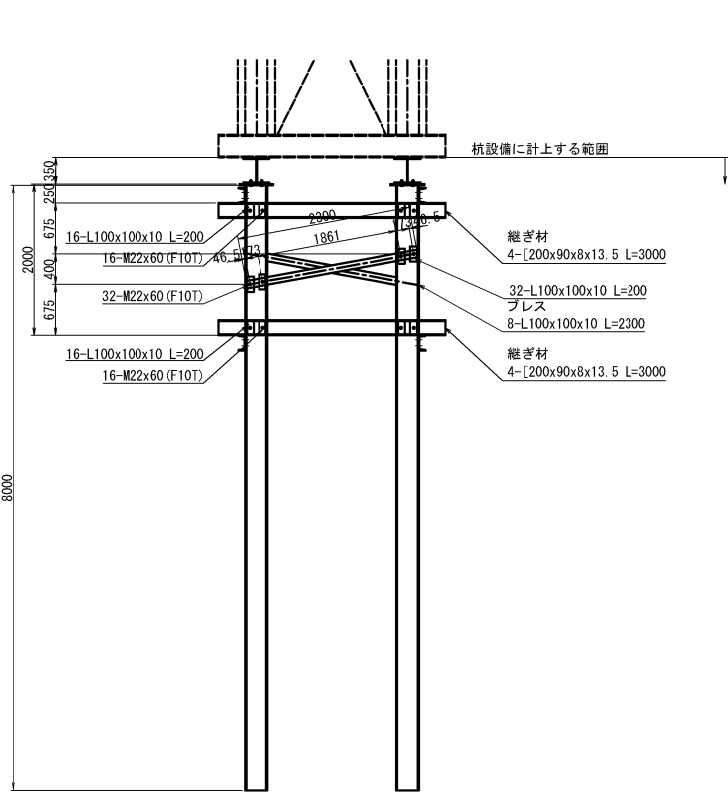
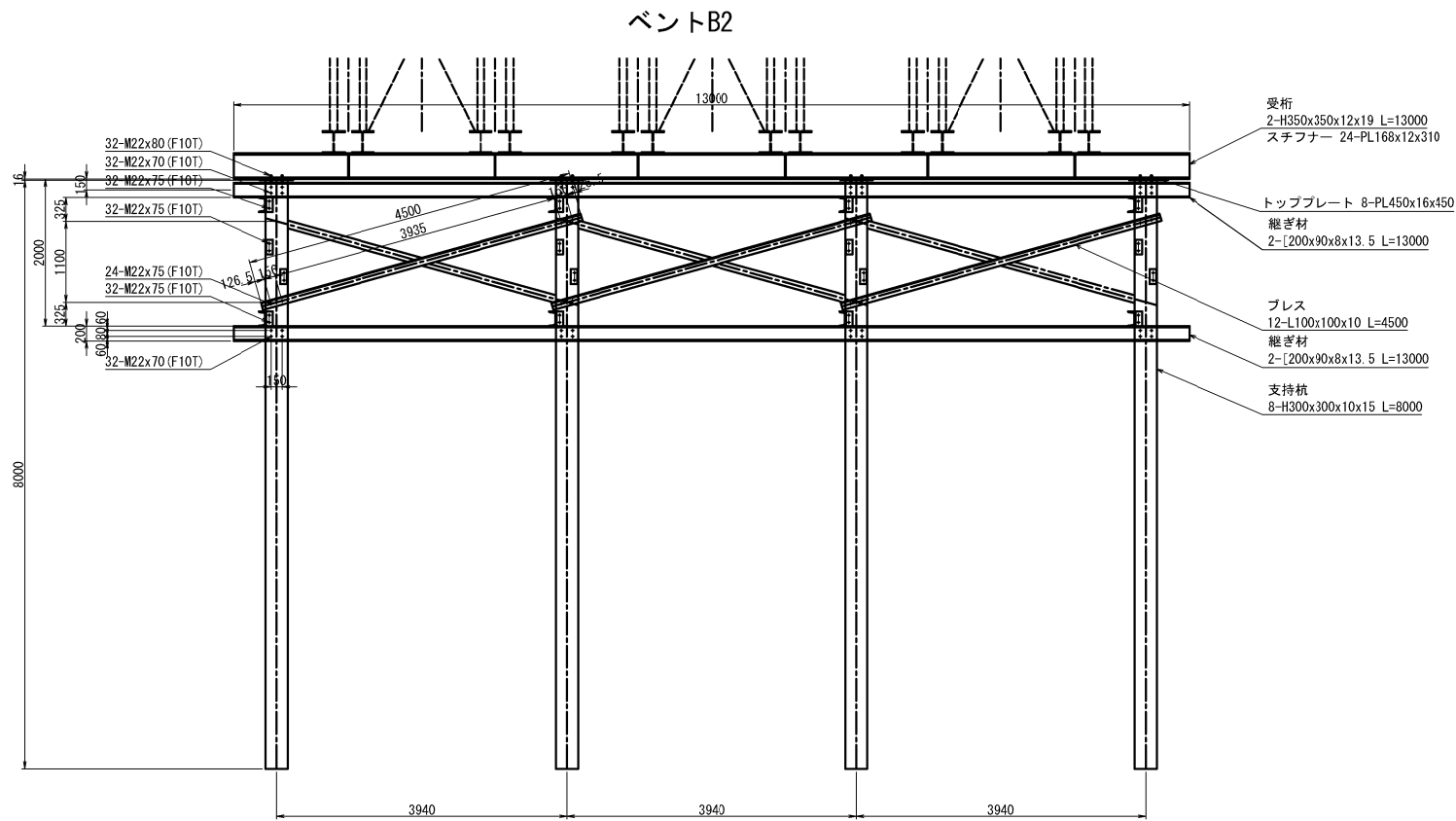
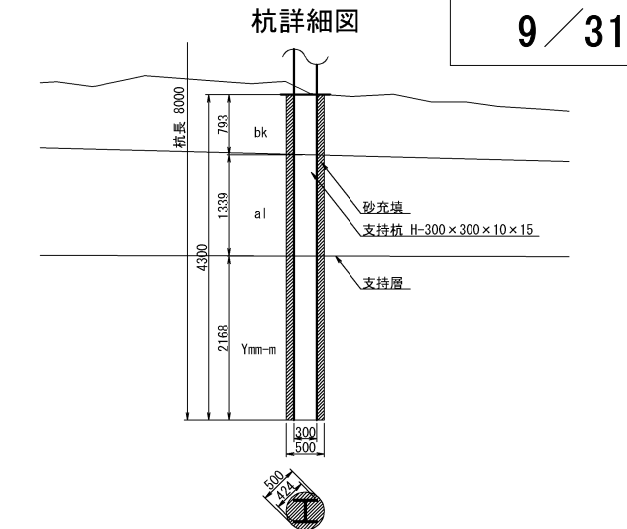
平面図



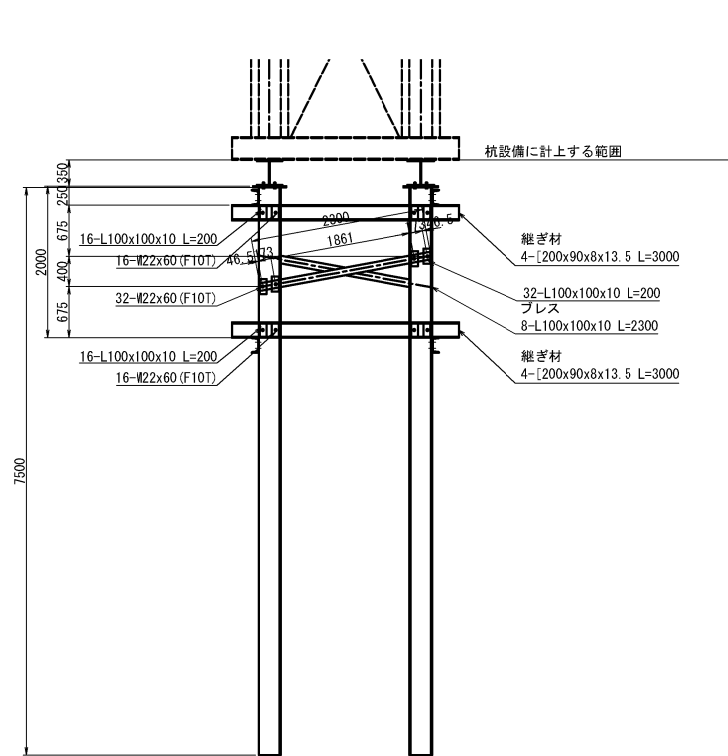
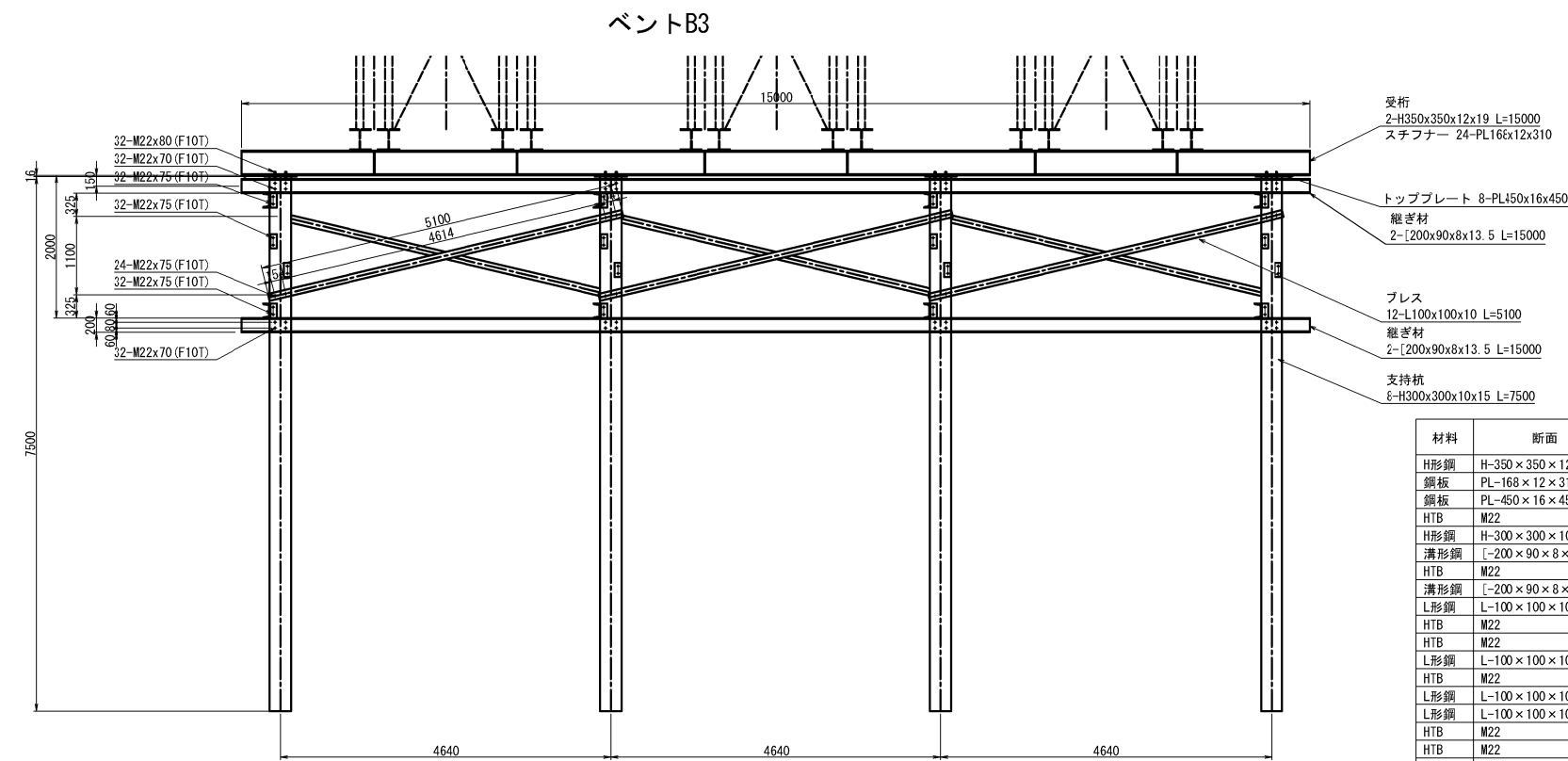
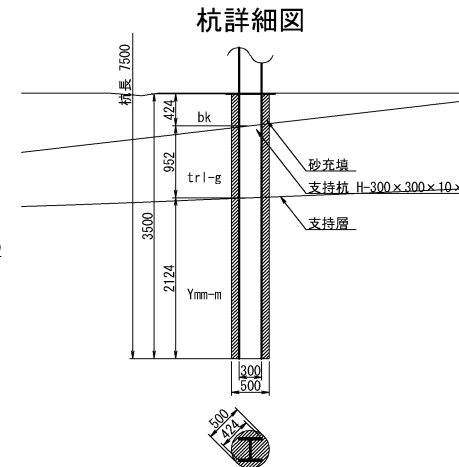
道東自動車道 本流鵜川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	本流鵜川第一橋（下り線） 架設計画図（その１）（参考図）		
	縮 尺	図 示	図面番号
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

本流鵜川第一橋（下り線）架設計画図（その2）（参考図）S= 1:100

9 / 31



材料	断面	長さ (mm)	個数	1個あたり重量 (kg/個)	重量 (kg)	材質	摘要
H形鋼	H-350×350×12×19	13000	2	1755	3510	SS400	受桁
鋼板	PL-168×12×310		24	5	120	SS400	スチフナー
鋼板	PL-450×16×450		8	25	200	SS400	
HTB	M22	80	32	0.585	19	F10T	
H形鋼	H-300×300×10×15	8000	8	1080	8640	SS400	支持杭
溝形鋼	[-200×90×8×13.5	13000	4	394	1576	SS400	縦ぎ材
HTB	M22	70	64	0.555	36	F10T	
溝形鋼	[-200×90×8×13.5	3000	8	91	728	SS400	縦ぎ材
L形鋼	L-100×100×10	200	32	3	96	SS400	
HTB	M22	60	32	0.525	17	F10T	
HTB	M22	75	32	0.570	18	F10T	
L形鋼	L-100×100×10	4500	12	67	804	SS400	プレス
HTB	M22	75	24	0.570	14	F10T	
L形鋼	L-100×100×10	2300	8	34	272	SS400	プレス
L形鋼	L-100×100×10	200	32	3	96	SS400	
HTB	M22	60	32	0.525	17	F10T	
HTB	M22	75	32	0.570	18	F10T	
				合計	16181	kg	

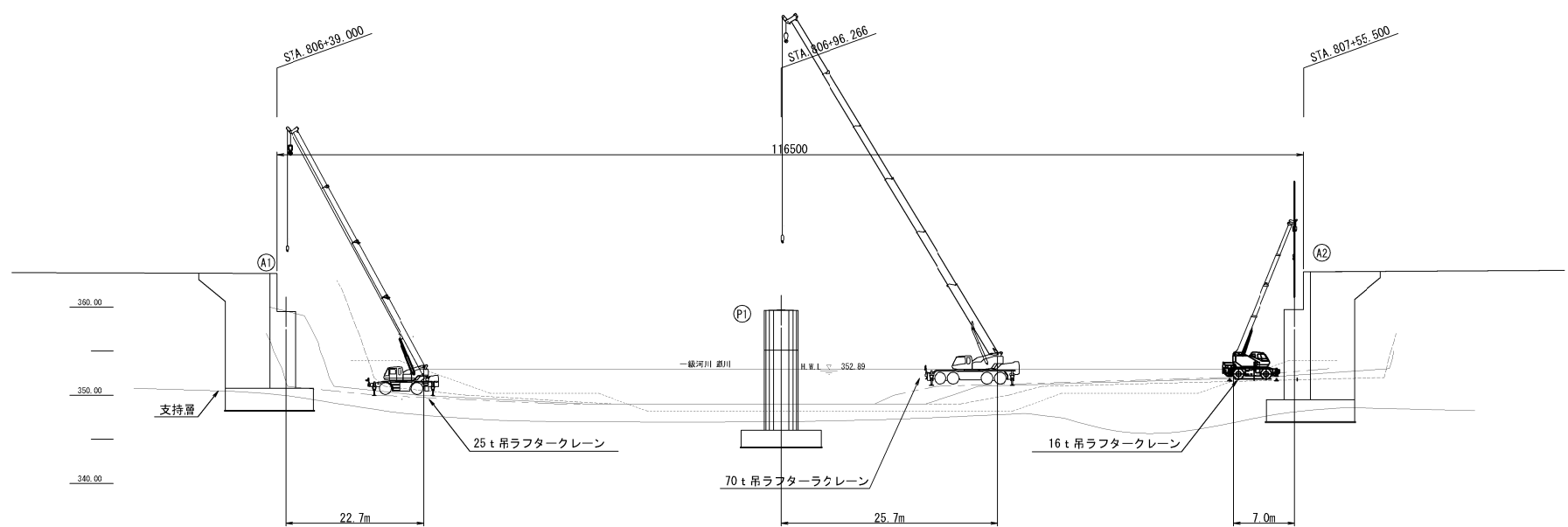


材料	断面	長さ (mm)	個数	1個あたり重量 (kg/個)	重量 (kg)	材質	摘要
H形鋼	H-350×350×12×19	15000	2	2025	4050	SS400	受桁
鋼板	PL-168×12×310		24	5	120	SS400	スチフナー
鋼板	PL-450×16×450		8	25	200	SS400	
HTB	M22	80	32	0.585	19	F10T	
H形鋼	H-300×300×10×15	7500	8	1013	8104	SS400	支持杭
溝形鋼	[-200×90×8×13.5	15000	4	455	1820	SS400	縦ぎ材
HTB	M22	70	64	0.555	36	F10T	
溝形鋼	[-200×90×8×13.5	3000	8	91	728	SS400	縦ぎ材
L形鋼	L-100×100×10	200	32	3	96	SS400	
HTB	M22	60	32	0.525	17	F10T	
HTB	M22	75	32	0.570	18	F10T	
L形鋼	L-100×100×10	5100	12	76	912	SS400	プレス
HTB	M22	75	24	0.570	14	F10T	
L形鋼	L-100×100×10	2300	8	34	272	SS400	プレス
L形鋼	L-100×100×10	200	32	3	96	SS400	
HTB	M22	60	32	0.525	17	F10T	
HTB	M22	75	32	0.570	18	F10T	
				合計	16537	kg	

※本図の杭の上部部材は、一般的な部材構成による参考図です。

道東自動車道			
本流鵜川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	本流鵜川第一橋（下り線）		
	架設計画図（その2）（参考図）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

側面図



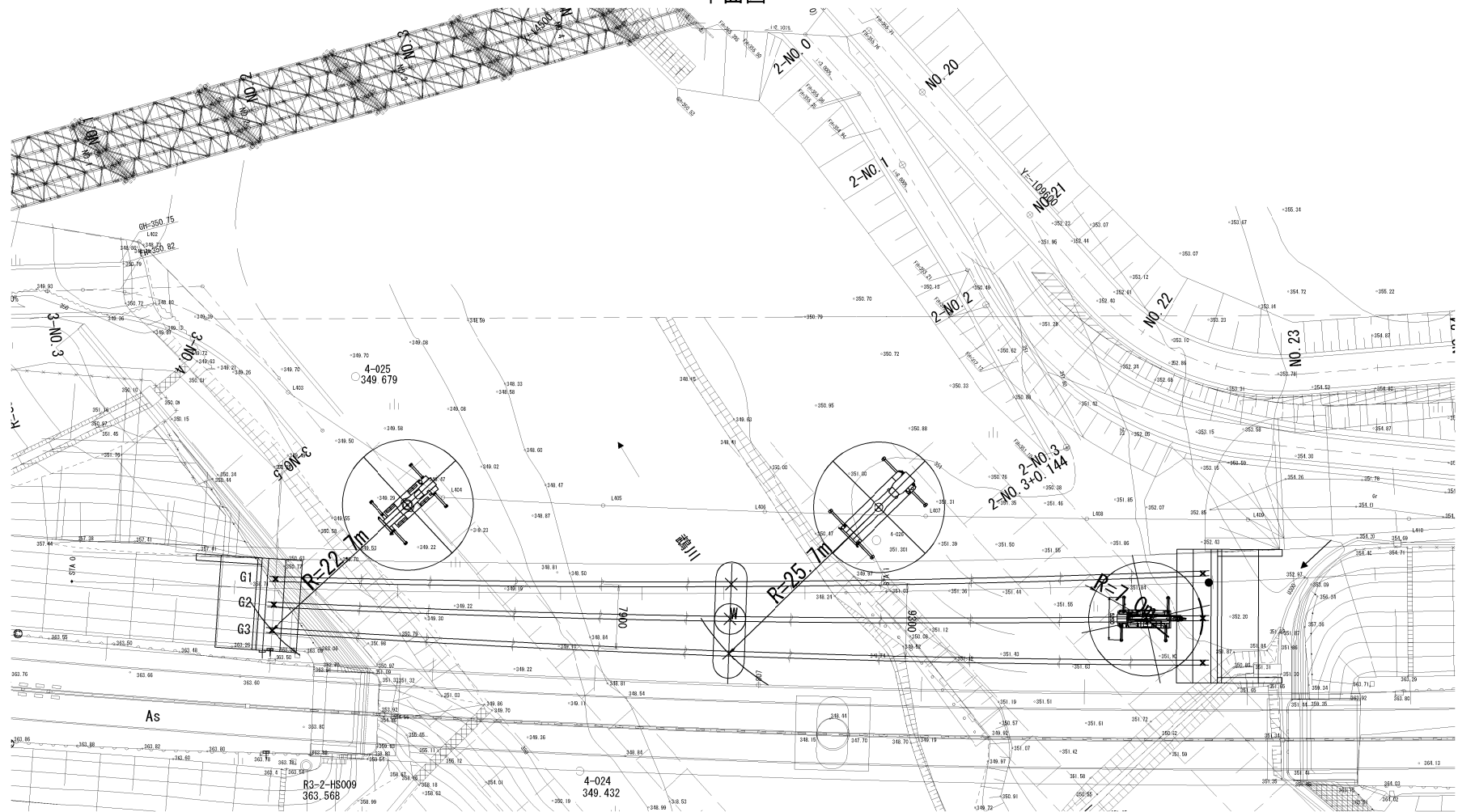
25t吊クレーン能力表

作業半径 (m)	アウトリガ最大(6.6m)張出 (全周)			
	9.35m ブーム	16.4m ブーム	23.45m ブーム	30.5m ブーム
2.5	25.00	19.00	12.50	
3.0	25.00	19.00	12.50	
3.5	25.00	19.00	12.50	7.50
4.0	23.00	19.00	12.50	7.50
4.5	21.20	18.15	12.50	7.50
5.0	19.40	17.00	12.50	7.50
5.5	17.80	16.00	12.50	7.50
6.0	16.30	15.05	11.75	7.50
6.5	15.10	14.25	11.00	7.50
7.0		13.45	10.35	7.50
7.5		12.75	9.75	7.50
8.0		11.75	9.20	7.50
9.0		9.25	8.25	6.80
10.0		7.50	7.50	6.15
11.0		6.20	6.80	5.60
12.0		5.20	5.90	5.10
13.0		4.40	5.05	4.70
13.5		4.05	4.70	4.50
14.0			4.35	4.35
15.0			3.80	4.05
16.0			3.35	3.60
17.0			2.95	3.20
18.0			2.60	2.85
19.0			2.30	2.55
20.0			2.05	2.30
20.5			1.90	2.15
21.0				2.05
22.0				1.85
24.0				1.50
26.0				1.20
27.9				0.95

70吊クレーン能力表

作業 半径 (m)	アウトリガ張出 (前方)						
	10.0m ブーム	16.9m ブーム	23.8m ブーム	30.7m ブーム	37.6m ブーム	41.5m ブーム	44.5m ブーム
2.5	70.00*	32.00	25.00	12.50			
3.0	61.00*	32.00	25.00	12.50			
3.5	55.00*	32.00	25.00	12.50	12.00		
4.0	49.20*	32.00	25.00	12.50	12.00	10.00	
4.5	44.10	32.00	25.00	12.50	12.00	10.00	8.00
5.0	39.50	32.00	25.00	12.50	12.00	10.00	8.00
5.5	35.70	32.00	25.00	12.50	12.00	10.00	8.00
6.0	32.50	32.00	23.40	12.50	12.00	10.00	8.00
6.5	29.50	29.00	22.00	12.50	12.00	10.00	8.00
7.0	26.80	26.40	20.70	12.50	12.00	10.00	8.00
7.5		24.00	19.50	12.50	12.00	10.00	8.00
8.0		22.00	18.50	12.50	12.00	10.00	8.00
9.0		19.00	16.60	12.50	12.00	10.00	8.00
10.0		16.30	14.90	12.50	12.00	10.00	8.00
11.0		13.70	13.60	12.00	11.10	10.00	8.00
12.0		11.50	12.40	10.90	10.20	9.40	8.00
13.0		10.00	11.40	10.00	9.40	8.70	8.00
14.0			10.50	9.20	8.60	8.00	7.50
15.0			9.70	8.50	8.00	7.50	7.00
16.0			8.40	7.80	7.40	7.00	6.60
17.0			7.30	7.30	6.90	6.50	6.20
18.0			6.40	6.80	6.40	6.10	5.80
19.0			5.60	6.30	6.00	5.80	5.40
20.0			4.90	5.80	5.60	5.40	5.10
21.0				5.20	5.30	5.10	4.80
22.0				4.70	5.00	4.80	4.50
24.0				3.80	4.30	4.20	4.00
26.0				2.90	3.50	3.60	3.50
28.0					2.80	3.00	3.10
30.0					2.20	2.50	2.60
32.0					1.70	2.00	2.10
34.0					1.30	1.60	1.70
36.0						1.20	1.30
38.0						0.90	1.00
40.0							0.70

平面図



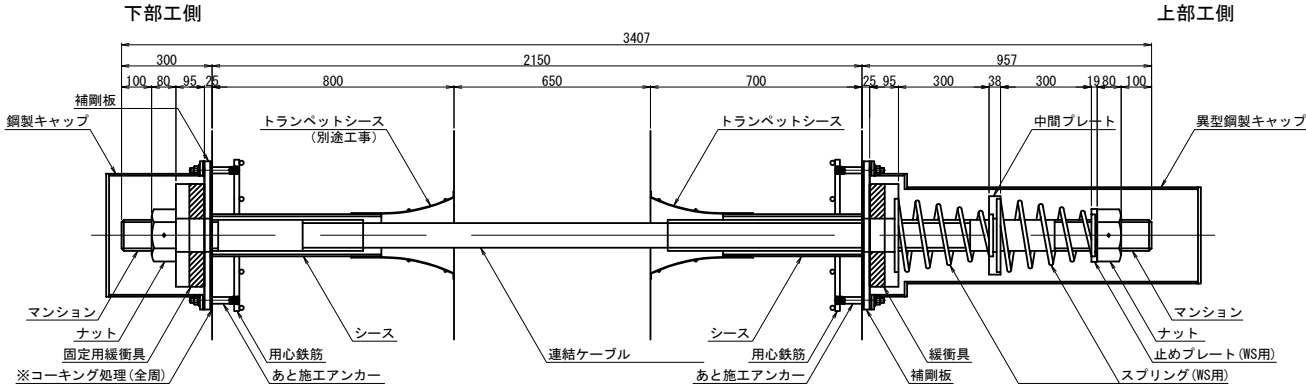
16t吊クレーン能力表

m	6.5	10.7	14.9	19.3	23.6	28.0	m
2.5	16.00	12.00	9.00	7.00			2.5
3.0	16.00	12.00	9.00	7.00			3.0
3.5	14.00	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50	3.5
4.0	12.50	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50	4.0
4.5	11.70	11.10	9.00	7.00	5.00	3.50	4.5
5.0	(4.4m)	10.25	8.90	7.00	5.00	3.50	5.0
5.5		9.40	8.20	7.00	5.00	3.50	5.5
6.0		8.80	7.60	6.60	5.00	3.50	6.0
7.0		6.75	6.50	5.80	4.80	3.50	7.0
8.0		5.05	4.95	4.25	4.25	3.40	8.0
9.0		4.35	3.90	4.30	3.75	3.20	9.0
10.0		(8.6m)	3.10	3.45	3.35	2.90	10.0
11.0			2.50	2.85	3.05	2.60	11.0
12.0			2.05	2.40	2.65	2.40	12.0
13.0			1.75	2.00	2.25	2.25	13.0
14.0			(12.8m)	1.70	1.95	2.05	14.0
15.0				1.45	1.65	1.75	15.0
16.0				1.25	1.45	1.50	16.0
17.0				1.05	1.25	1.30	17.0
18.0					1.05	1.15	18.0
19.0					0.90	1.00	19.0
20.0					0.75	0.85	20.0
22.0					0.55	0.60	22.0
24.5					(21.5m)	0.40	24.5

本流鵜川第二橋（下り線）落橋防止構造図（参考図）S= 1:25

A1, A2橋台：取付詳細図及び部品図

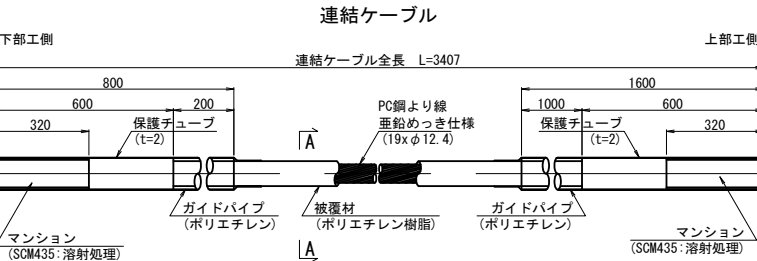
取付詳細図



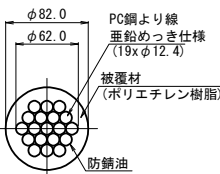
材 料 表 (落橋防止構造1組当たり)

全4組 (2組/橋台)

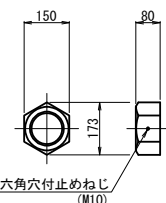
名 称	規 格	単位	数量	摘 要
連結ケーブル (マンション) (ガイドパイプ)	L=3407mm 標準 1000mm 200mm	本 個 本 本	1 2 1 1	PC鋼より線、亜鉛めっき仕様、ポリエチレン被覆 SGM435、亜鉛アルミ溶射、ねじりき標準 <ケーブルに組込> ポリエチレン <ケーブルに組込> ポリエチレン <ケーブルに組込>
ナット		個	2	S45C、亜鉛めっき (HDZ1777)
止めプレート (WS用)		個	1	SS400相当品、亜鉛めっき (HDZ1777)
スプリング (WS用)	L=450	個	2	SW-C、亜鉛めっき、クロメート処理
中筒プレート		個	1	SS400相当品、亜鉛めっき (HDZ1777)
緩衝具		個	1	SS400相当品、亜鉛めっき (HDZ1777) + 合成ゴム
固定用緩衝具		個	1	SS400相当品、亜鉛めっき (HDZ1777) + 合成ゴム
鋼製キャップ	L=310	個	1	SS400、STK400、亜鉛めっき (HDZ1777) ゴムパッキン付
異型鋼製キャップ	L=1080	個	1	SS400、STK400、亜鉛めっき (HDZ1777、t=6以下HDZ1710) ゴムパッキン付
補剛板		枚	2	SS400相当品、亜鉛めっき (HDZ1777) ゴムパッキン付
あと施工アンカー	M16x160 1W、1SW付	本	8	SS400相当品、亜鉛めっき (HDZ1749)
トランペットシース		個	1	ポリエチレン
シース	VP125 L=460	本	1	
用心鉄筋	SD345 D16x500	本	8	



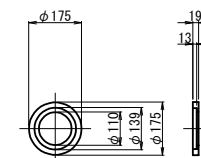
A-A断面図 S=1:3



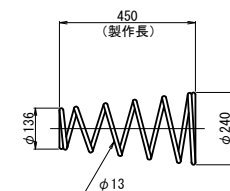
ナット
S45C:亜鉛めっき)



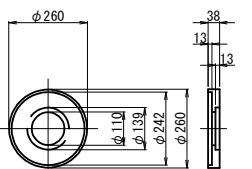
止めプレート(WS用)
(SS400相当品:亜鉛めっき)



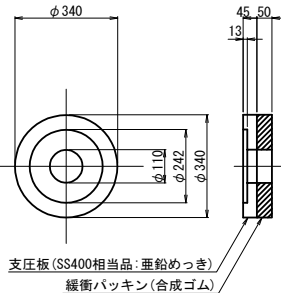
スプリング(WS用)
(SW-C:亜鉛めっき,クロメート処理)



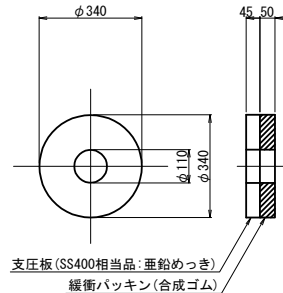
中間プレート
(SS400相当品:亜鉛めっき)



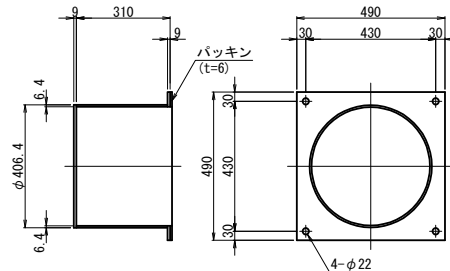
緩衝具
(支圧板+緩衝パッキン)



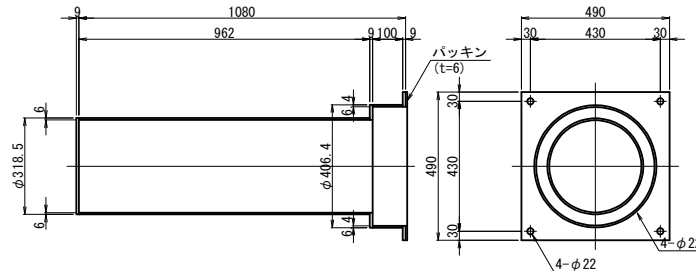
固定用緩衝具
(支圧板+緩衝パッキン)



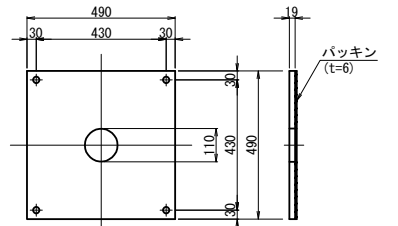
鋼製キャップ
(SS400, STK400:亜鉛めっき)



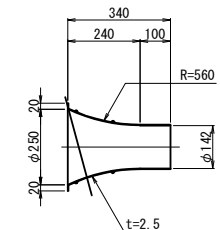
異型鋼製キャップ
(SS400, STK400:亜鉛めっき)



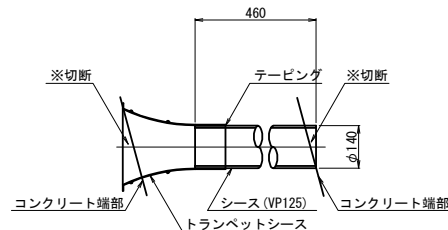
補剛板
(SS400相当品:亜鉛めっき)



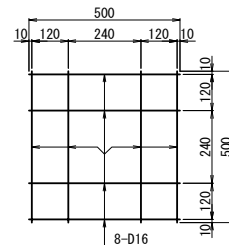
トランペットシース
(ポリエチレン)



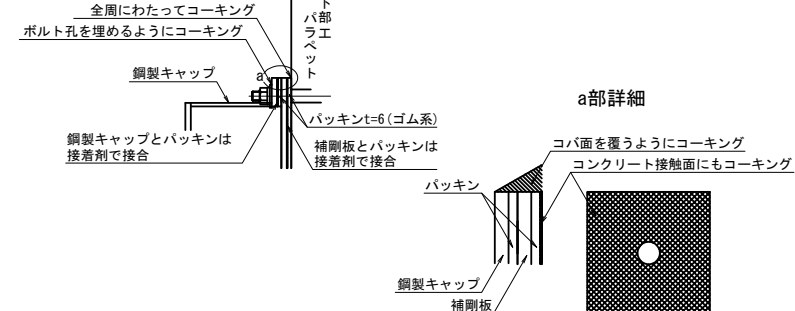
箱抜き詳細図



用心鉄筋
(SD345)



落橋防止構造の止水処理(橋台側)



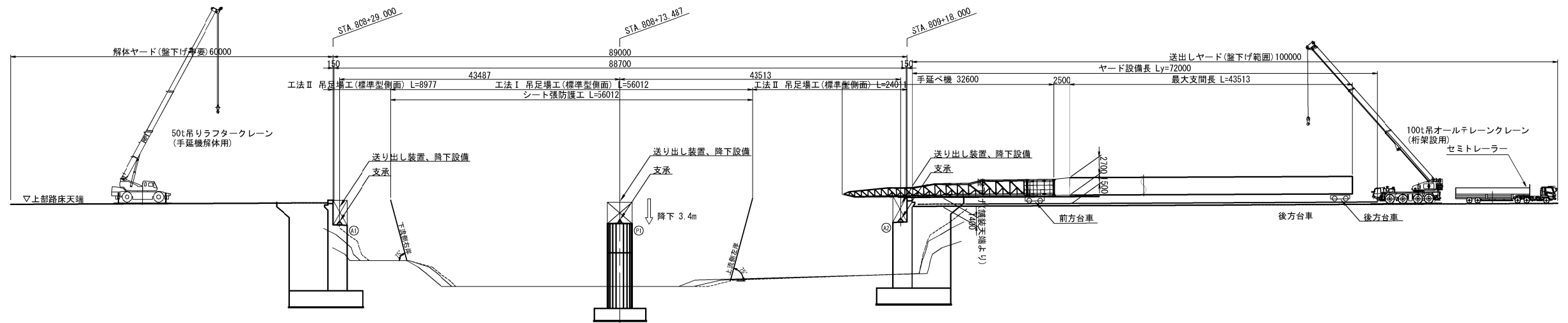
※トランペットシースはコンクリート打設前にセットする。
※端部の処理は箱抜き詳細図を参照のこと。

※シースはコンクリート打設前にセットする。
※端部はコンクリート端にあわせて、現場で切断する。

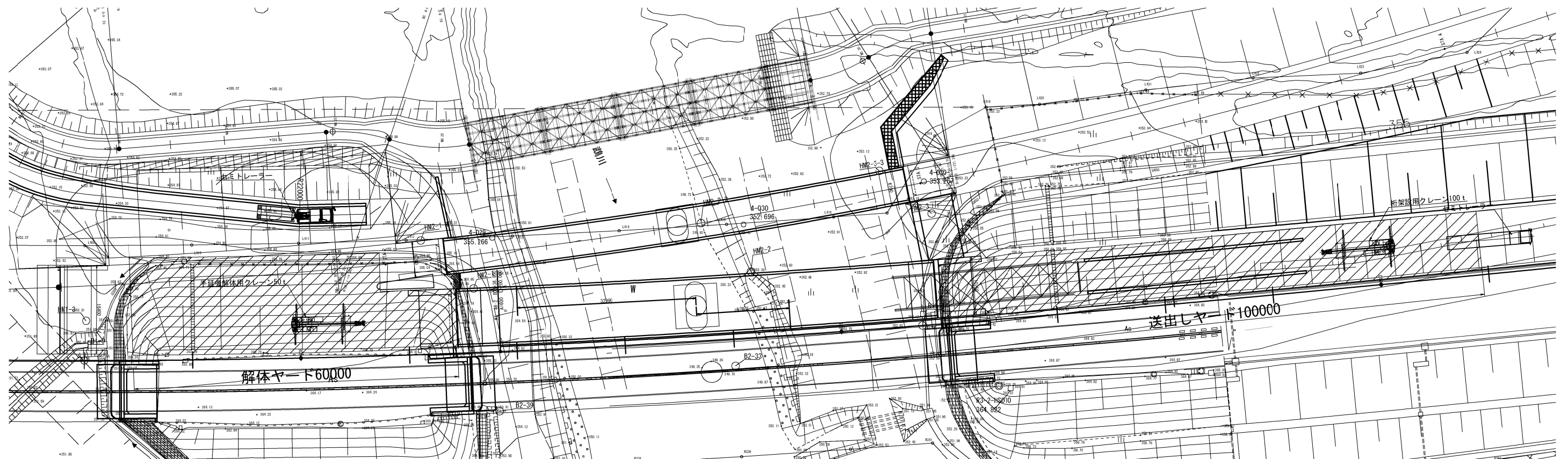
※用心鉄筋はコンクリート打設前にセットする。

道東自動車道				
本流鶴川第一橋（鋼上部工）工事				
図面の種類	本流鶴川第二橋（下り線）			
	落橋防止構造図（参考図）			
縮尺	図示	図面番号	-	
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

側面図



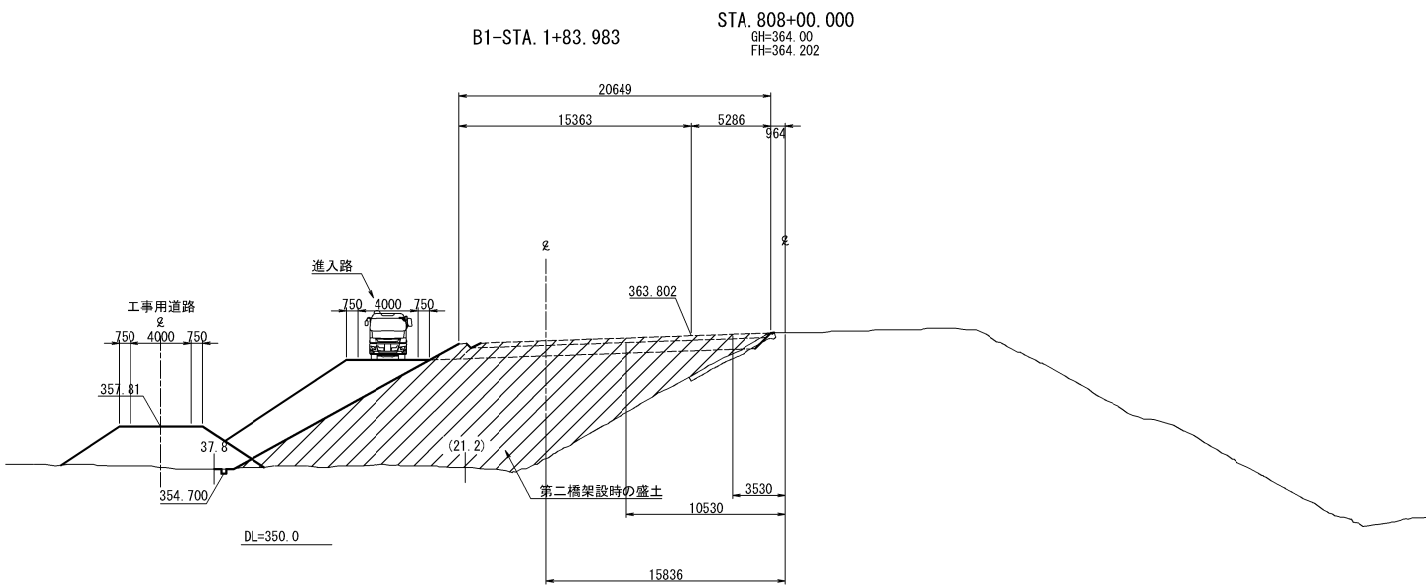
平面图



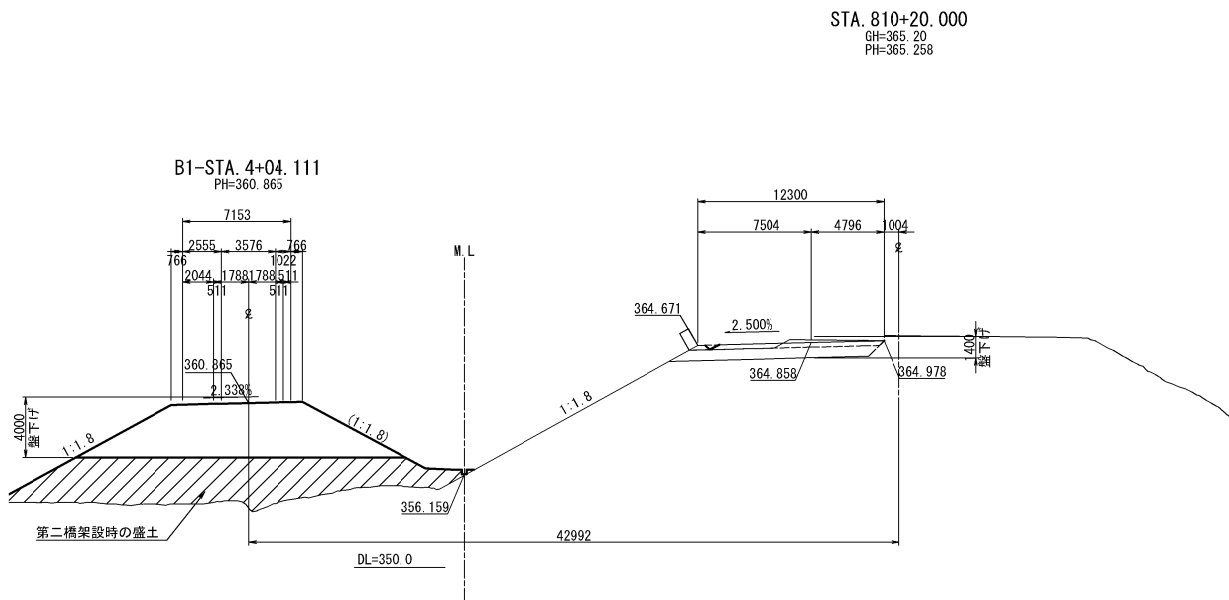
道東自動車道			
本流鵜川第一橋（橋上土工）工事			
図面の種類		本流鵜川第二橋（下り線） 架設計画図（その１）（参考図）	
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

施工ヤード断面図

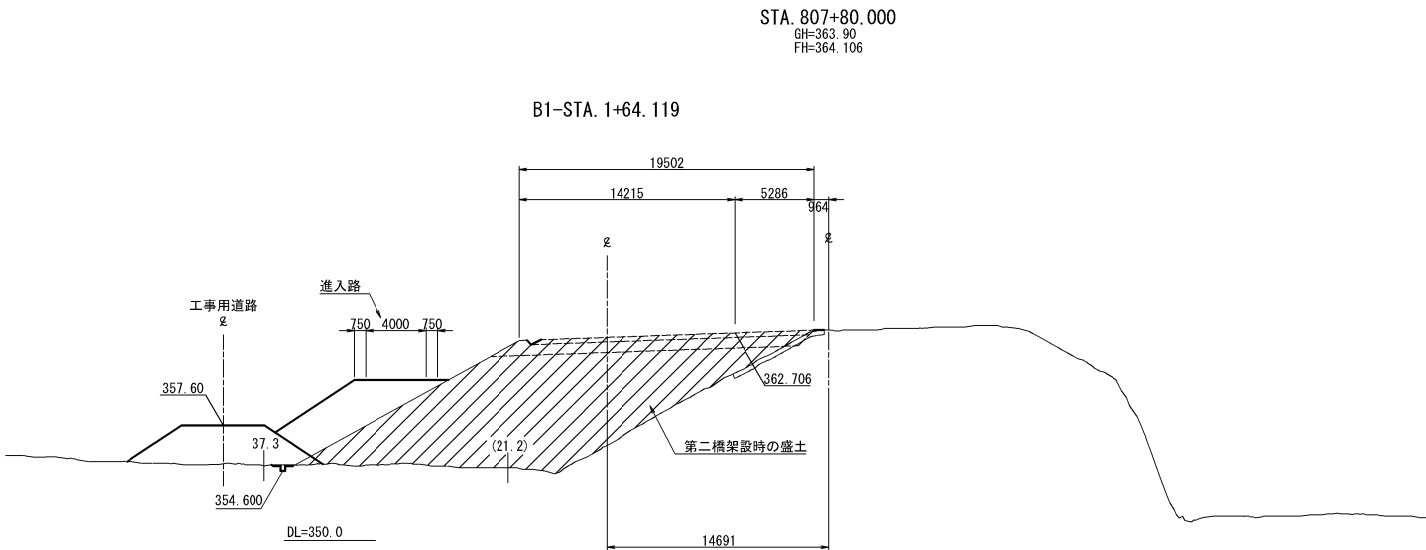
解体ヤード 終点側



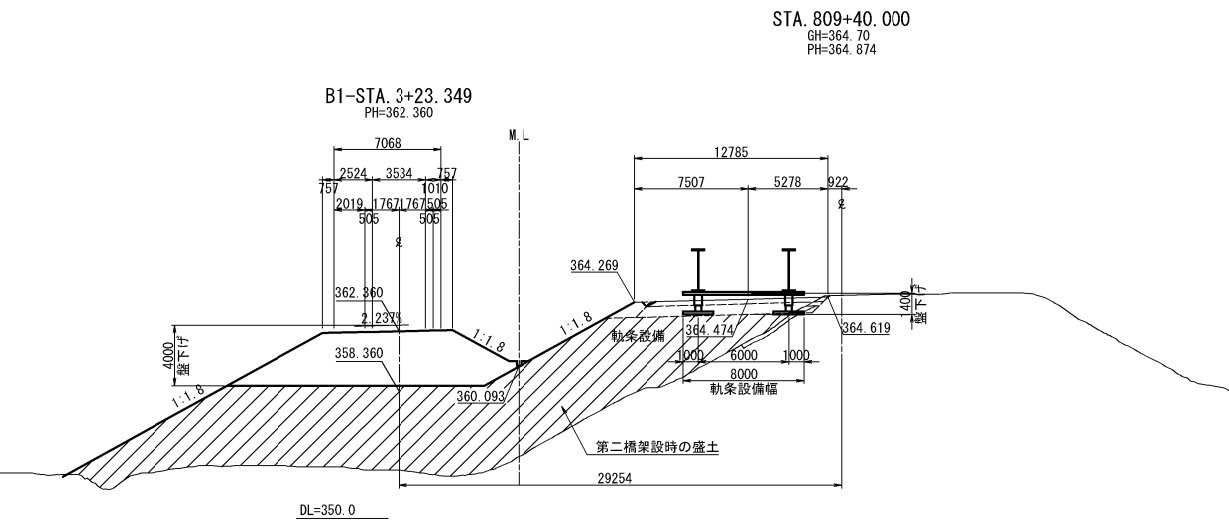
送出しヤード 終点側



解体ヤード 起点側

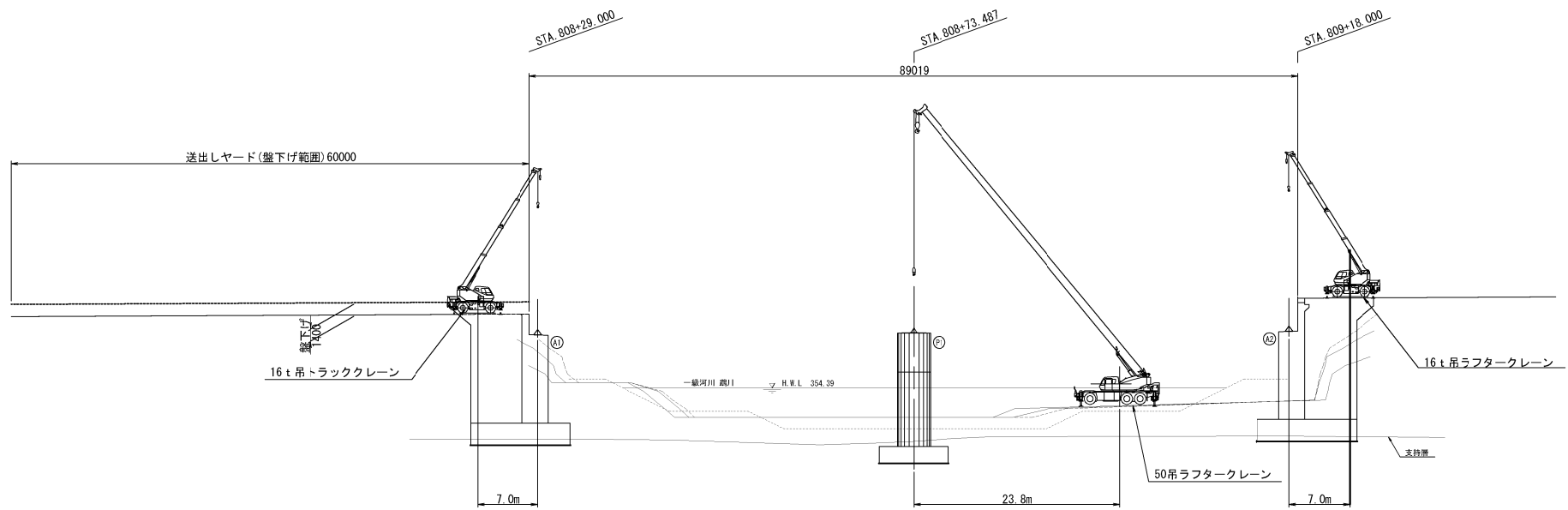


送出しヤード 起点側



道東自動車道			
本流鵜川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	本流鵜川第二橋（下り線）		
	架設計画図（その2）（参考図）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

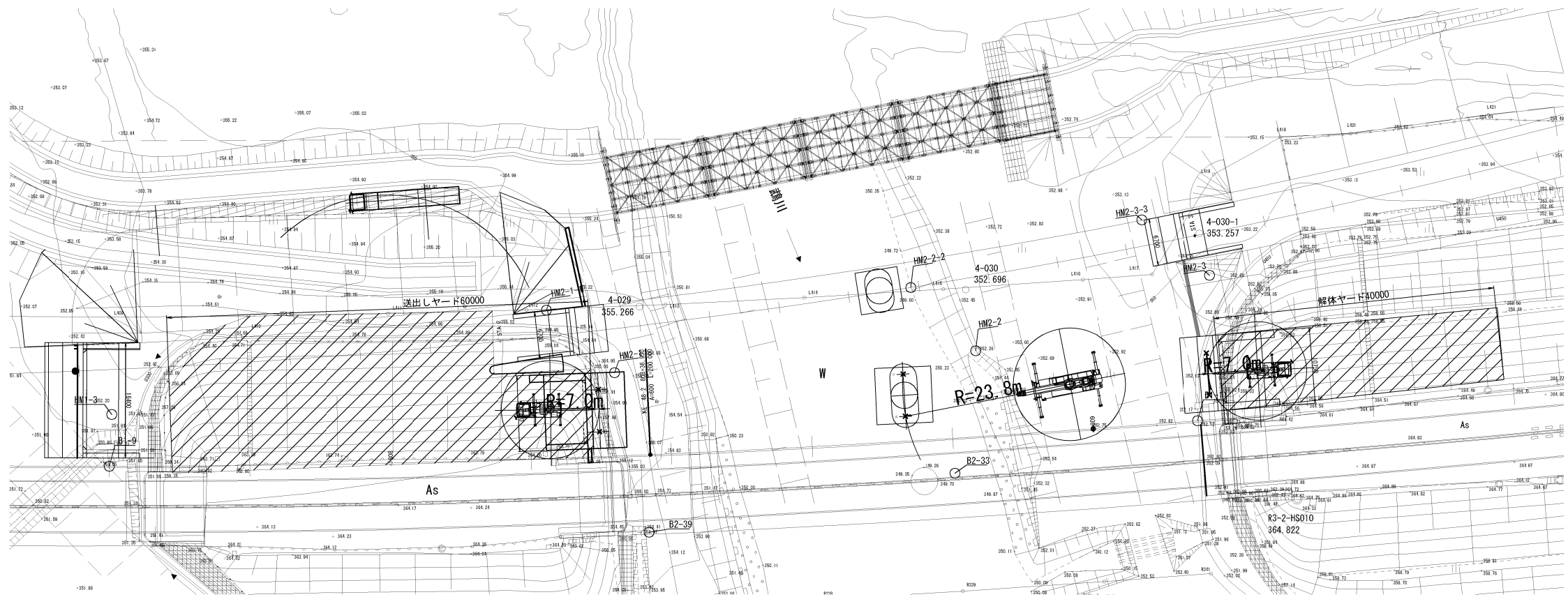
側面図



16t吊クレーン能力表

吊钩高度	6.5	10.7	14.9	19.3	23.6	28.0	吊钩高度
2.5	16.00	12.00	9.00	7.00			2.5
3.0	16.00	12.00	9.00	7.00			3.0
3.5	14.00	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50	3.5
4.0	12.50	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50	4.0
4.5	11.70	11.10	9.00	7.00	5.00	3.50	4.5
5.0	(4.4m)	10.25	8.90	7.00	5.00	3.50	5.0
5.5		9.40	8.20	7.00	5.00	3.50	5.5
6.0		8.80	7.60	6.60	5.00	3.50	6.0
7.0		6.75	6.50	5.80	4.80	3.50	7.0
8.0		5.05	4.95	5.25	4.25	3.40	8.0
9.0		4.35	3.90	4.30	3.75	3.20	9.0
10.0		(8.6m)	3.10	3.45	3.35	2.90	10.0
11.0			2.50	2.85	3.05	2.60	11.0
12.0			2.05	2.40	2.65	2.40	12.0
13.0			1.75	2.00	2.25	2.25	13.0
14.0			(12.8m)	1.70	1.95	2.05	14.0
15.0				1.45	1.65	1.75	15.0
16.0				1.25	1.45	1.50	16.0
17.0				1.05	1.25	1.30	17.0
18.0					1.05	1.15	18.0
19.0					0.90	1.00	19.0
20.0					0.75	0.85	20.0
22.0					0.55	0.60	22.0
24.5					(21.5m)	0.40	24.5

平面図



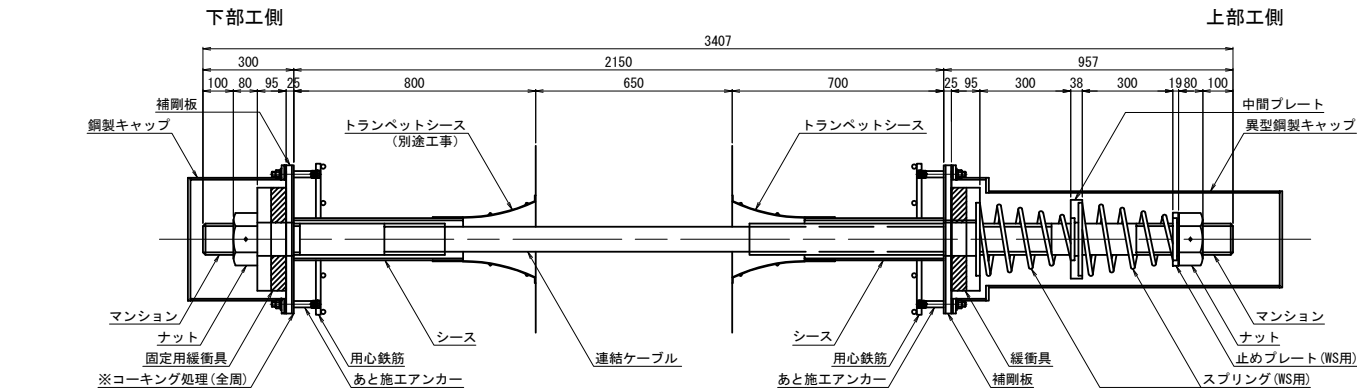
50t吊クレーン能力表

吊钩高度	36.5	40.0
3.0		
3.2		
3.5	9.00	7.50
4.0	9.00	7.50
4.5	9.00	7.50
5.0	9.00	7.50
5.5	9.00	7.50
6.0	9.00	7.50
6.5	9.00	7.50
7.0	9.00	7.50
7.5	9.00	7.50
8.0	9.00	7.50
8.5	9.00	7.50
9.0	9.00	7.50
10.0	9.00	7.50
11.0	9.00	7.50
12.0	8.55	6.60
13.0	7.90	6.05
14.0	7.35	5.60
15.0	6.85	5.20
16.0	6.40	4.80
17.0	6.00	4.50
18.0	5.65	4.20
19.0	5.30	3.90
20.0	5.00	3.70
21.0	4.65	3.45
22.0	4.15	3.25
24.0	3.35	2.90
26.0	2.70	2.60
28.0	2.15	2.35
30.0	1.70	2.10
32.0	1.35	1.95
33.0	1.20	1.85
34.0		1.10
36.0		0.85
37.0		0.75

道東自動車道			
本流鵠川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	本流鵠川第二橋（下り線）		
	支承設置計画図（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

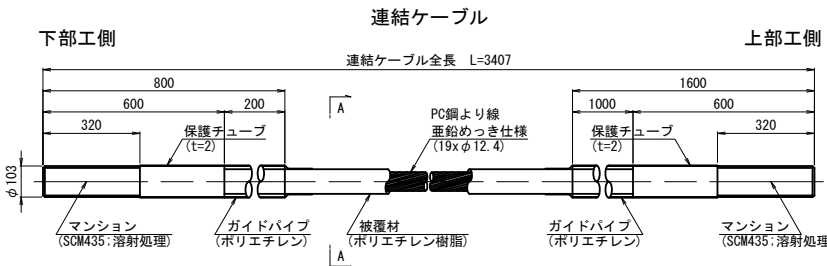
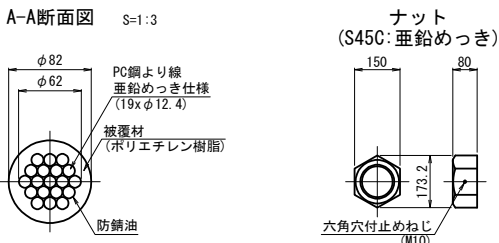
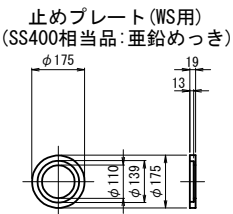
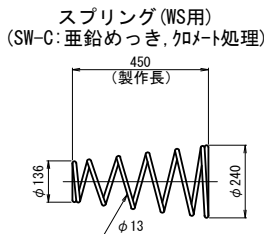
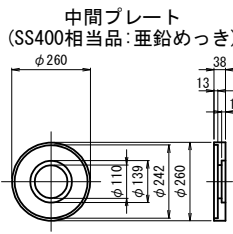
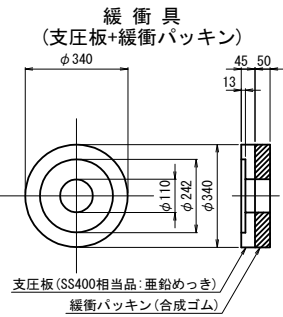
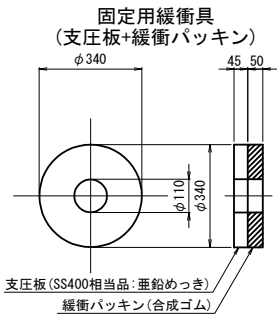
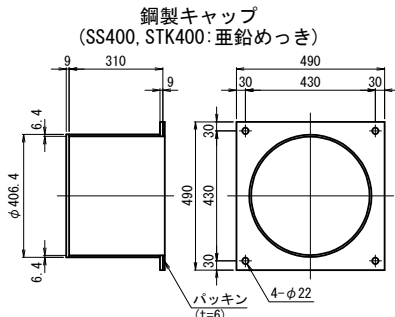
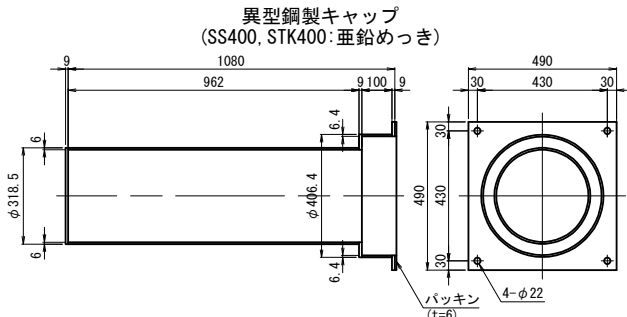
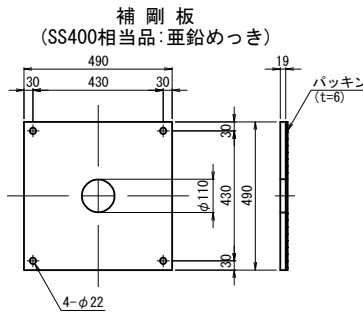
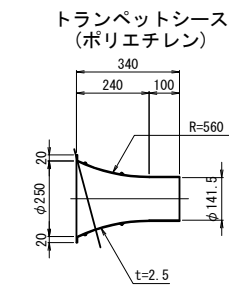
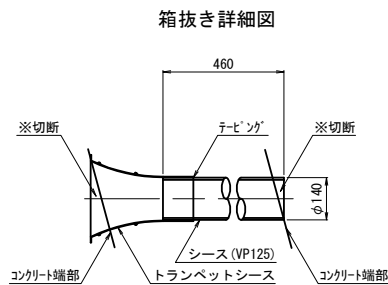
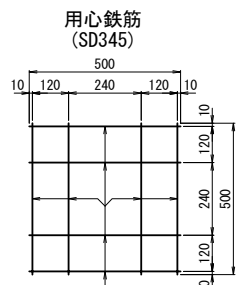
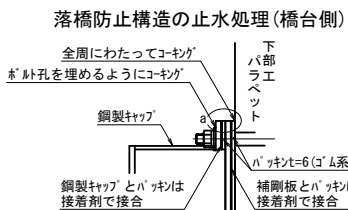
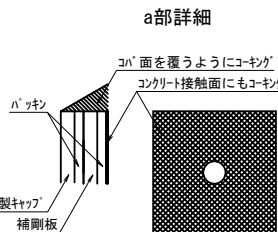
A1橋台：取付詳細図及び部品図

取付詳細図



材 料 表（落橋防止構造1組当たり）

名 称	規 格	単位	数量	摘 要
連結ケーブル （マンション） （ガイドパイプ） （ガイドパイプ）	L=3407mm 標準 1000mm 200mm	本 個 本 本	1 2 1 1	PC鋼より線、垂鉛めっき仕様、ポリエチレン被覆 SCM435、垂鉛アルミ溶射、ねじり標準（ケーブルに組込） ポリエチレン（ケーブルに組込） ポリエチレン（ケーブルに組込）
ナット		個	2	S45C：垂鉛めっき（HDZT77）
止めプレート（WS用）		個	1	SS400相当品：垂鉛めっき（HDZT77）
スプリング（WS用）	L=450	個	2	SW-C：垂鉛めっき、クロメート処理
中間プレート		個	1	SS400相当品：垂鉛めっき（HDZT77）
緩衝具		個	1	SS400相当品：垂鉛めっき（HDZT77） + 合成ゴム
固定用緩衝具		個	1	SS400相当品：垂鉛めっき（HDZT77） + 合成ゴム
鋼製キャップ	L=310	個	1	SS400、STK400：垂鉛めっき（HDZT77） ゴムパッキン付
異型鋼製キャップ	L=1080	個	1	SS400、STK400：垂鉛めっき（HDZT77） ゴムパッキン付
補剛板		枚	2	SS400相当品：垂鉛めっき（HDZT77） ゴムパッキン付
あと施工アンカー	M16x160 1W、1SW付	本	8	SS400相当品：垂鉛めっき（HDZT49）
上部工 シース	VP125 L=460	本	1	
用心鉄筋	SD345 D16x500	本	8	



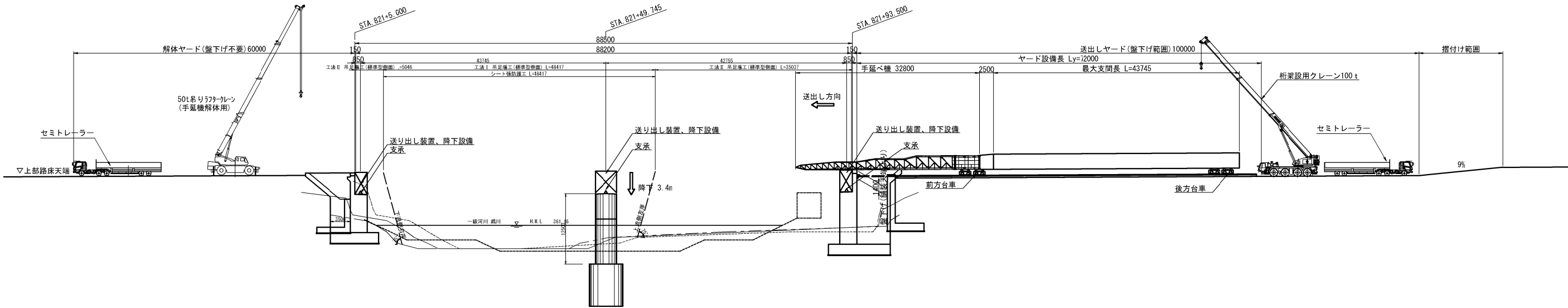
※トランペットはコンクリート打設前にセットする。
※端部の処理は箱抜き詳細図を参照のこと。

※シースはコンクリート打設前にセットする。
※端部はコンクリート端にあわせて、現場で切断する。

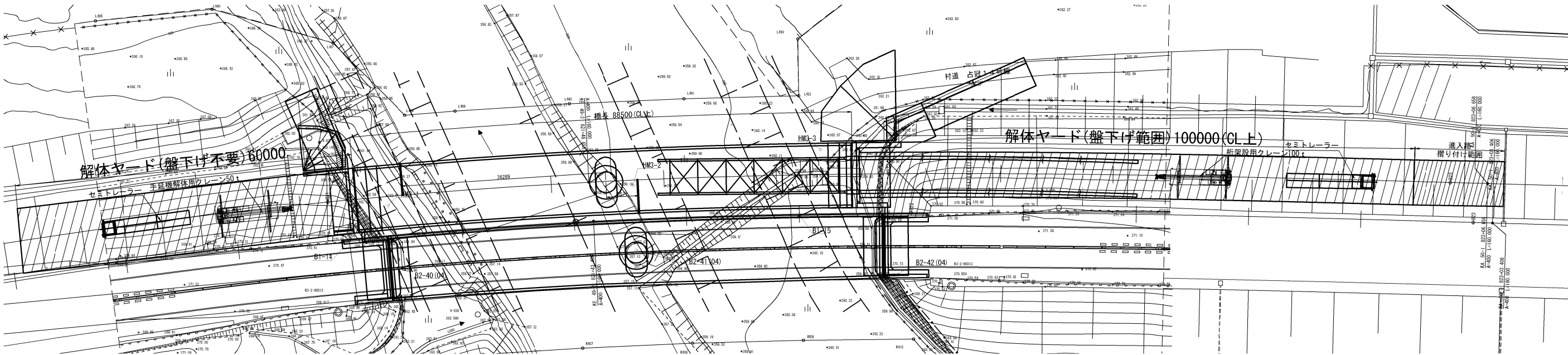
※用心鉄筋はコンクリート打設前にセットする。

道東自動車道			
本流鵜川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	本流鵜川第三橋（下り線） 落橋防止構造図（その１）（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

側面図

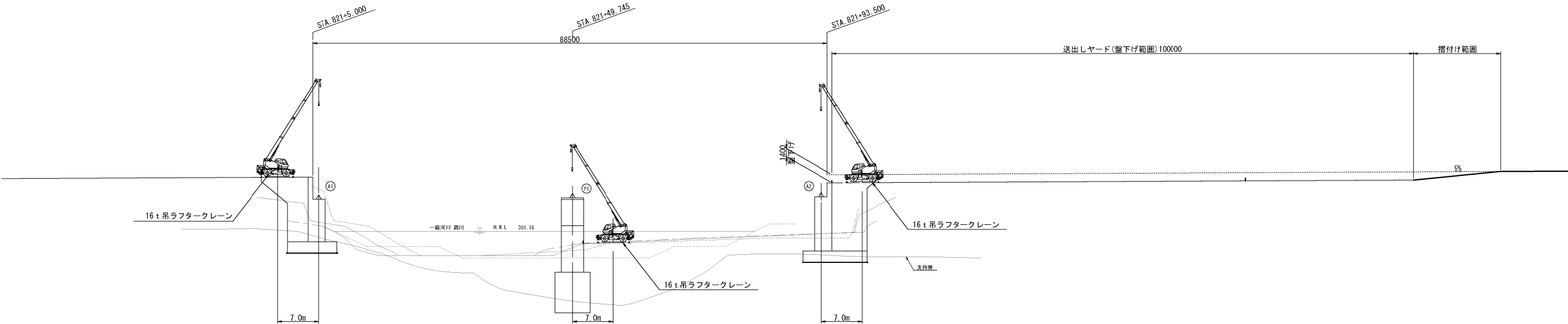


平面図

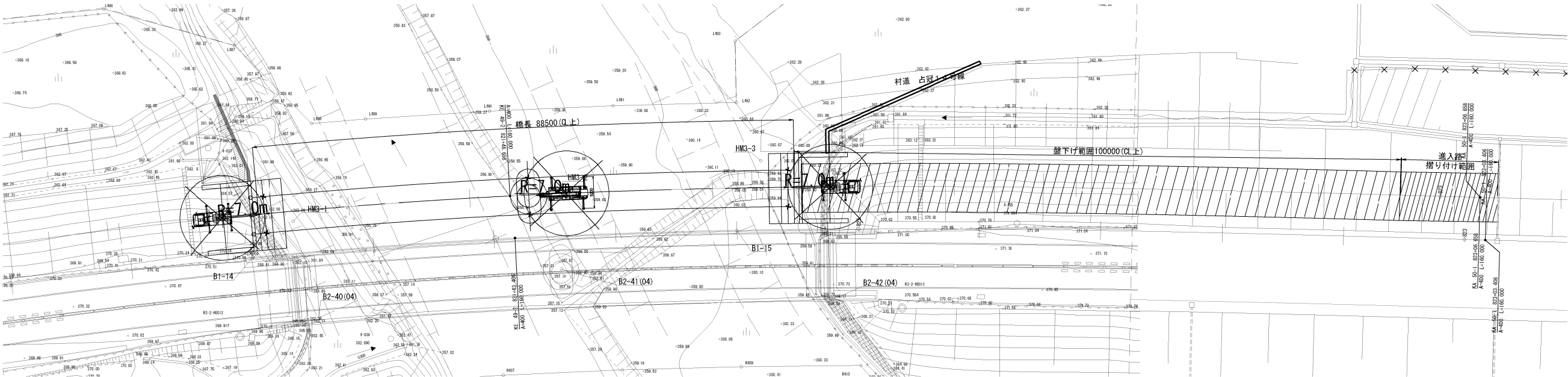


道東自動車道			
本流鵜川第一橋（掘上部工）工事			
図面の種類	本流鵜川第三橋（下り線）		
	架設計画図（その1）（参考図）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

側面図



平面図



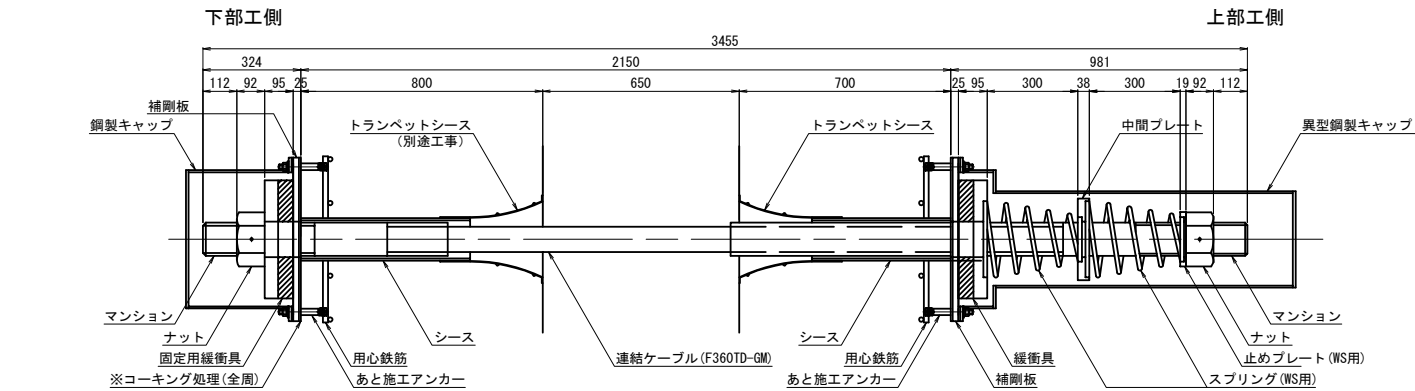
16t吊クレーン能力表

	m	6.5	10.7	14.9	19.3	23.6	28.0	m
2.5	16.00	12.00	9.00	7.00				2.5
3.0	16.00	12.00	9.00	7.00				3.0
3.5	14.00	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50		3.5
4.0	12.50	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50	4.0	4.0
4.5	11.70	11.10	9.00	7.00	5.00	3.50	4.5	4.5
5.0	(4.4m)	10.25	8.90	7.00	5.00	3.50	5.0	5.0
5.5		9.40	8.20	7.00	5.00	3.50	5.5	5.5
6.0		8.80	7.60	6.60	5.00	3.50	6.0	6.0
7.0		6.75	6.50	5.80	4.80	3.50	7.0	7.0
8.0		5.05	4.95	4.25	4.25	3.40	8.0	8.0
9.0		4.35	3.90	4.30	3.75	3.20	9.0	9.0
10.0		(8.6m)	3.10	3.45	3.35	2.90	10.0	10.0
11.0			2.50	2.85	3.05	2.60	11.0	11.0
12.0			2.05	2.40	2.65	2.40	12.0	12.0
13.0			1.75	2.00	2.25	2.25	13.0	13.0
14.0			(12.8m)	1.70	1.95	2.05	14.0	14.0
15.0				1.45	1.65	1.75	15.0	15.0
16.0				1.25	1.45	1.50	16.0	16.0
17.0				1.05	1.25	1.30	17.0	17.0
18.0					1.05	1.15	18.0	18.0
19.0					0.90	1.00	19.0	19.0
20.0					0.75	0.85	20.0	20.0
22.0					0.55	0.60	22.0	22.0
24.5					(21.5m)	0.40	24.5	24.5

道東自動車道			
本流鵡川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	本流鵡川第三橋（下り線）		
	支承設置計画図（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

A1橋台：取付詳細図及び部品図

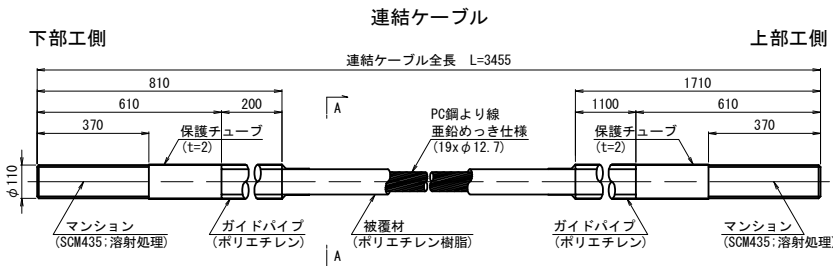
取付詳細図



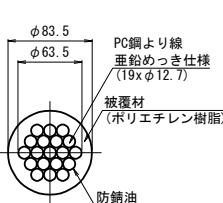
材 料 表（落橋防止構造1組当たり）

全2組

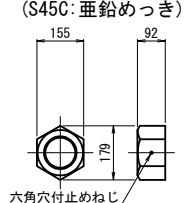
名 称	規 格	単位	数量	摘 要
連結ケーブル (マンション) (ガイドパイプ) (ガイドパイプ)	L=3455mm 標準 1100mm 200mm	本 個 本 本	1 2 1 1	PC鋼より線、亜鉛めっき仕様、ポリエチレン被覆 SCM435、亜鉛アルミ溶射、ねじきり標準（ケーブルに組込） ポリエチレン（ケーブルに組込） ポリエチレン（ケーブルに組込）
ナット	S45C; 亜鉛めっき (HDZT77)	個	2	
止めプレート (WS用)		個	1	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZT77)
スプリング (WS用)	L=450	個	2	SW-C; 亜鉛めっき、クロメート処理
中間プレート		個	1	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZT77)
緩衝具		個	1	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZT77) + 合成ゴム
固定用緩衝具		個	1	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZT77) + 合成ゴム
鋼製キャップ	L=340	個	1	SS400, STK400; 亜鉛めっき (HDZT77) ゴムパッキン付
異型鋼製キャップ	L=1100	個	1	SS400, STK400; 亜鉛めっき (HDZT77) ゴムパッキン付
補剛板		枚	2	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZT77) ゴムパッキン付
あと施工アンカー	M16x160 1W, 1SW付	本	8	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZT49)
上部工				
トランペットシース		個	1	ポリエチレン
シース	VP125 L=460	本	1	
用心鉄筋	SD345 D16x550	本	8	



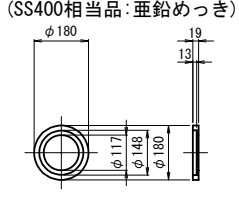
A-A断面図 S=1:3



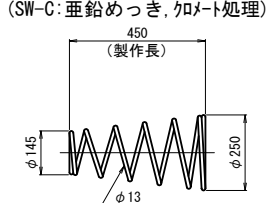
ナット (S45C: 亜鉛めっき)



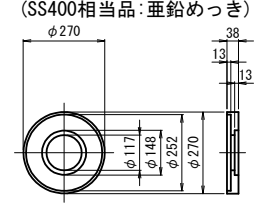
止めプレート (WS用) (SS400相当品: 亜鉛めっき)



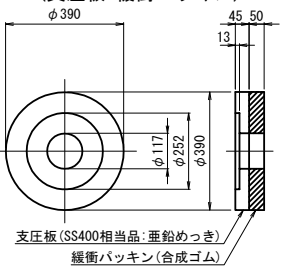
スプリング (WS用) (SW-C: 亜鉛めっき, クロメート処理)



中間プレート (SS400相当品: 亜鉛めっき)



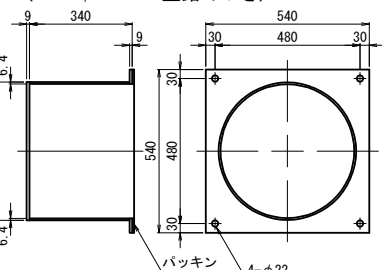
緩衝具 (支圧板+緩衝パッキン)



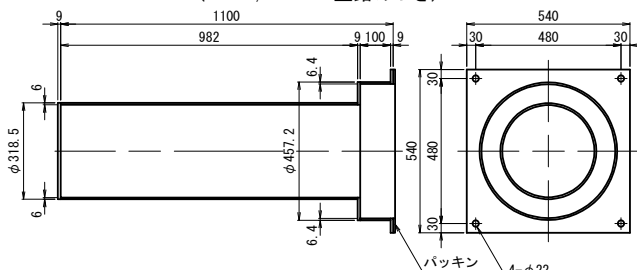
固定用緩衝具 (支圧板+緩衝パッキン)



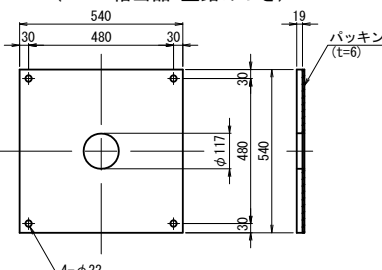
鋼製キャップ (SS400, STK400: 亜鉛めっき)



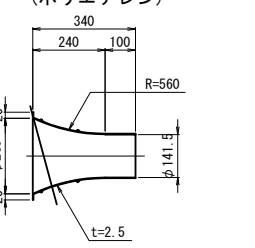
異型鋼製キャップ (SS400, STK400: 亜鉛めっき)



補剛板 (SS400相当品: 亜鉛めっき)

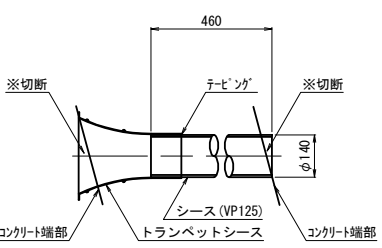


トランペットシース (ポリエチレン)



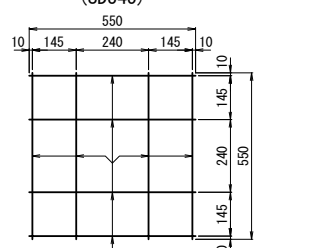
※トランペットはコンクリート打設前にセットする。
※端部の処理は箱抜き詳細図を参照のこと。

箱抜き詳細図



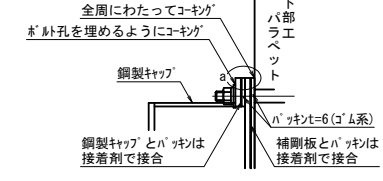
※シースはコンクリート打設前にセットする。
※端部はコンクリート端にあわせて、現場で切断する。

用心鉄筋 (SD345)

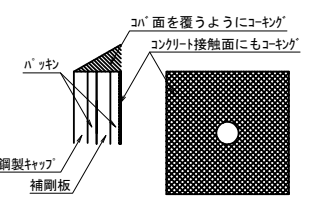


※用心鉄筋はコンクリート打設前にセットする。

落橋防止構造の止水処理 (橋台側)



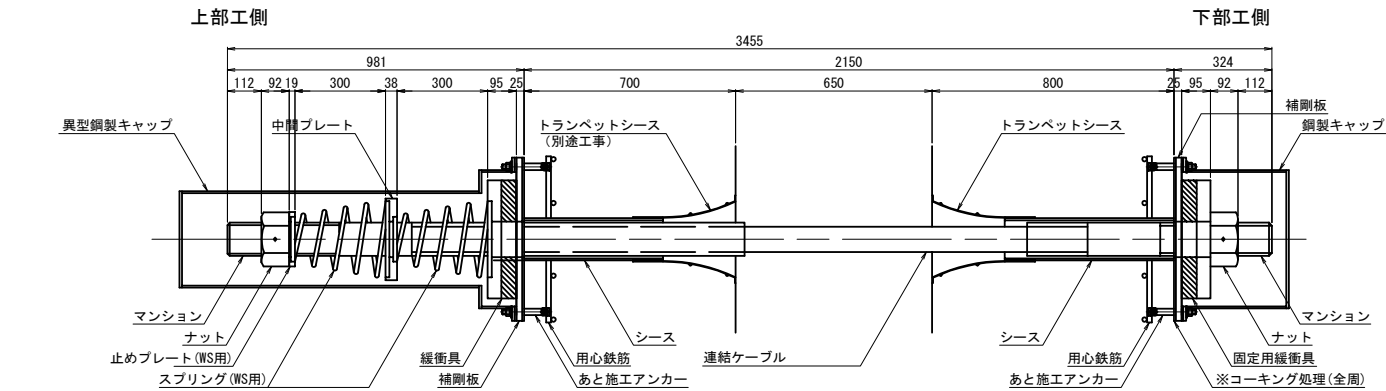
a部詳細



道東自動車道 本流鵜川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	本流鵜川第四橋（下り線） 落橋防止構造図（その１）（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

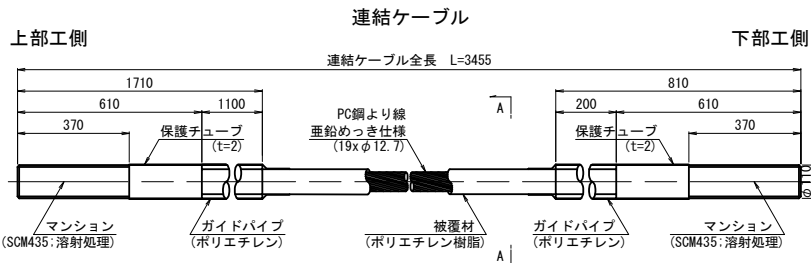
A2橋台：取付詳細図及び部品図

取付詳細図

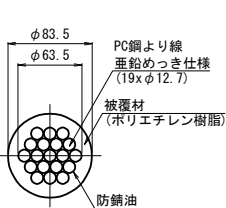


材 料 表 (落橋防止構造1組当たり) 全2組

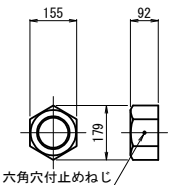
名 称	規 格	単位	数量	摘 要
連結ケーブル	L=3455mm	本	1	PC鋼より線、垂鉛めっき仕様、ポリエチレン被覆
マンション (ガイドパイプ)	標準	個	2	SCM435、亜鉛アルミ溶射、ねじきり標準 (ケーブルに組込)
マンション (ガイドパイプ)	1100mm	本	1	ポリエチレン (ケーブルに組込)
マンション (ガイドパイプ)	200mm	本	1	ポリエチレン (ケーブルに組込)
ナット	S45C; 垂鉛めっき (HDZT77)	個	2	
止めプレート (WS用)		個	1	SS400相当品; 垂鉛めっき (HDZT77)
スプリング (WS用)	L=450	個	2	SW-C; 垂鉛めっき、クロメート処理
中間プレート		個	1	SS400相当品; 垂鉛めっき (HDZT77)
緩衝具		個	1	SS400相当品; 垂鉛めっき (HDZT77) + 合成ゴム
固定用緩衝具		個	1	SS400相当品; 垂鉛めっき (HDZT77) + 合成ゴム
鋼製キャップ	L=340	個	1	SS400, STK400; 垂鉛めっき (HDZT77) ゴムパッキン付
異型鋼製キャップ	L=1100	個	1	SS400, STK400; 垂鉛めっき (HDZT77) ゴムパッキン付
補剛板		枚	2	SS400相当品; 垂鉛めっき (HDZT77) ゴムパッキン付
あと施工アンカー	M16x160 1W, 1SW付	本	8	SS400相当品; 垂鉛めっき (HDZT49)
トランペットシース		個	1	ポリエチレン
シース	VP125 L=460	本	1	
用心鉄筋	SD345 D16x550	本	8	



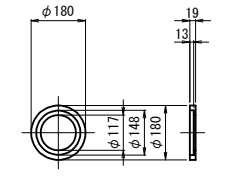
A-A断面図 S=1:3



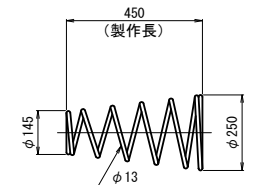
ナット (S45C; 垂鉛めっき)



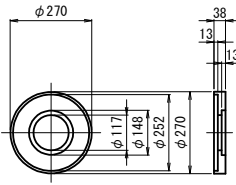
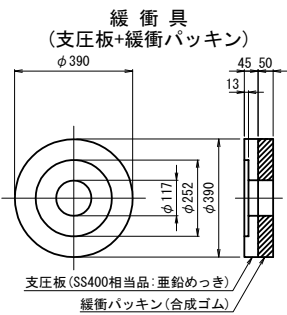
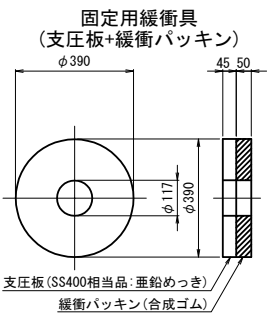
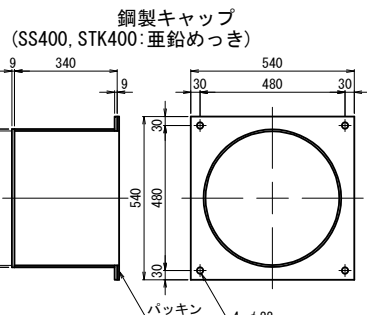
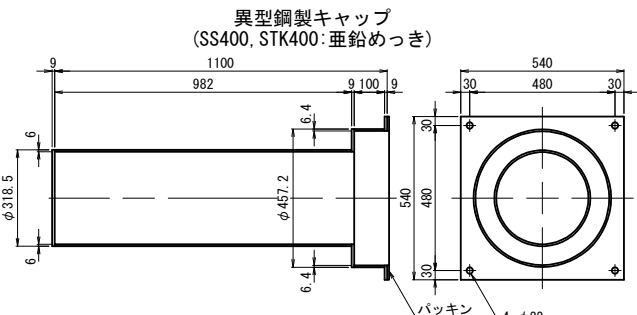
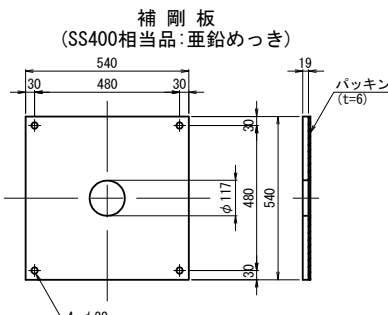
止めプレート (WS用) (SS400相当品; 垂鉛めっき)



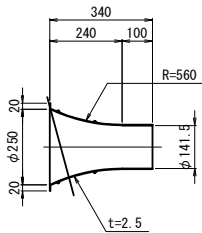
スプリング (WS用) (SW-C; 垂鉛めっき, クロメート処理)



中間プレート (SS400相当品; 垂鉛めっき)

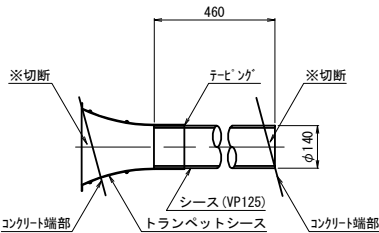


トランペットシース (ポリエチレン)



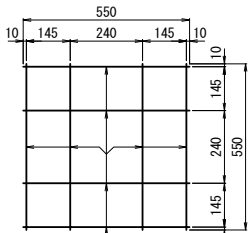
※トランペットはコンクリート打設前にセットする。
※端部の処理は箱抜き詳細図を参照のこと。

箱抜き詳細図



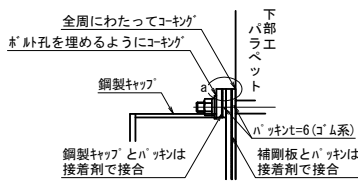
※シースはコンクリート打設前にセットする。
※端部はコンクリート端にあわせて、現場で切断する。

用心鉄筋 (SD345)

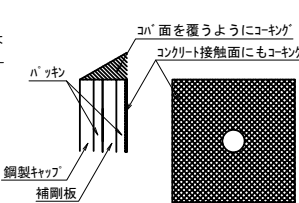


※用心鉄筋はコンクリート打設前にセットする。

落橋防止構造の止水処理 (橋台側)

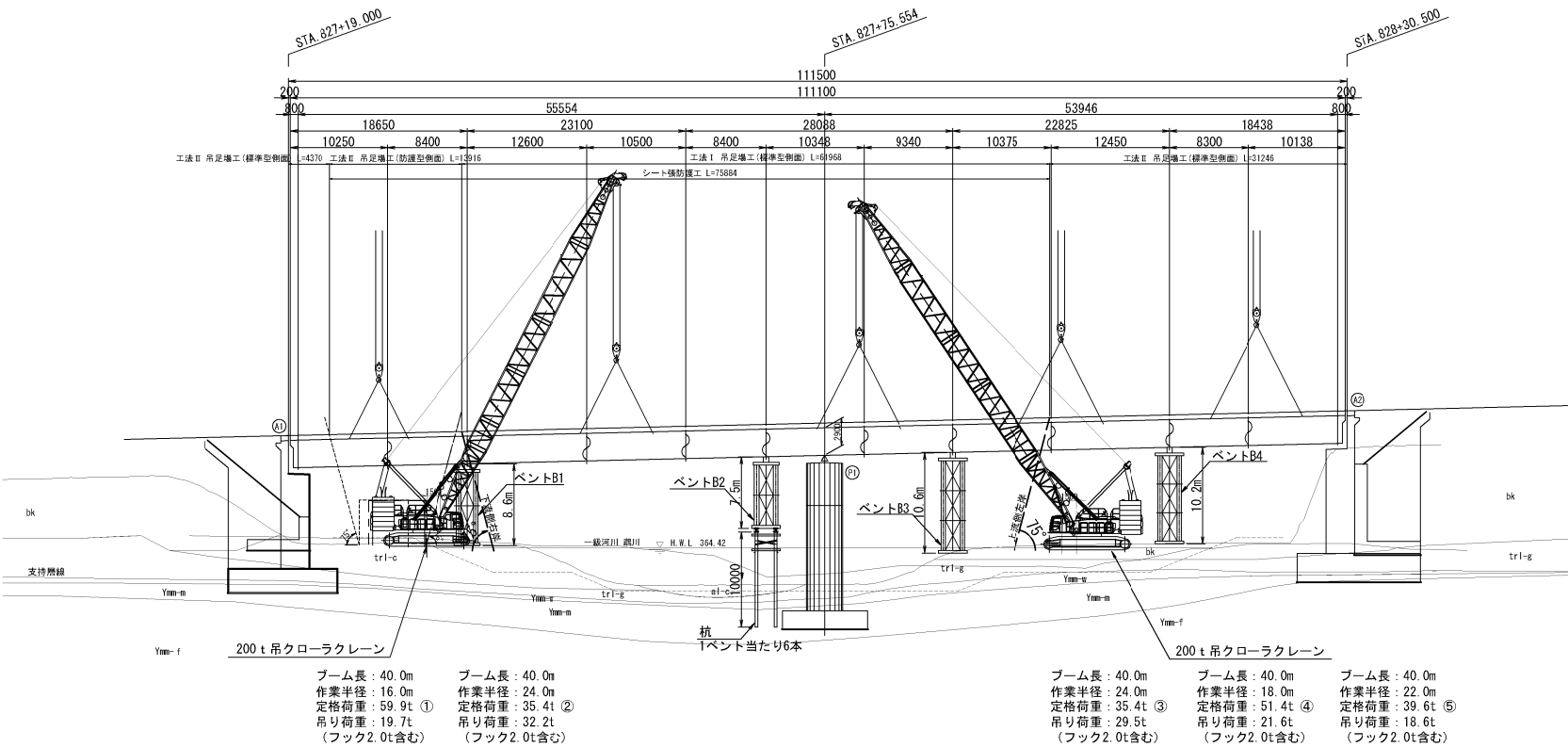


a部詳細

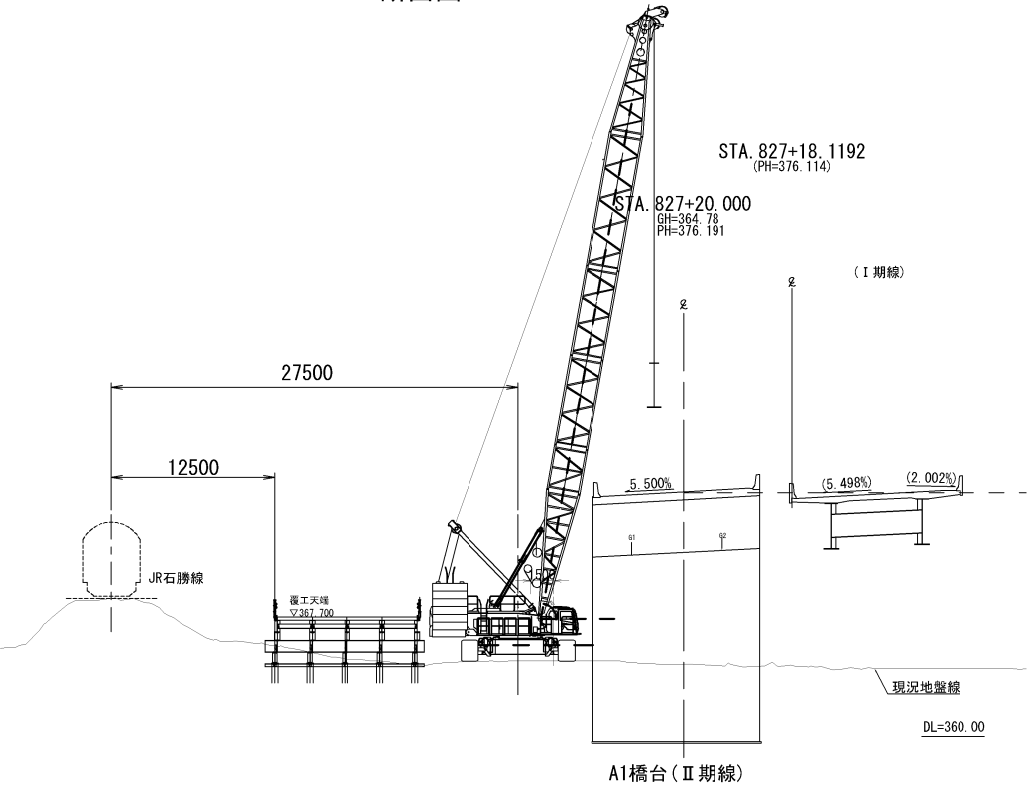
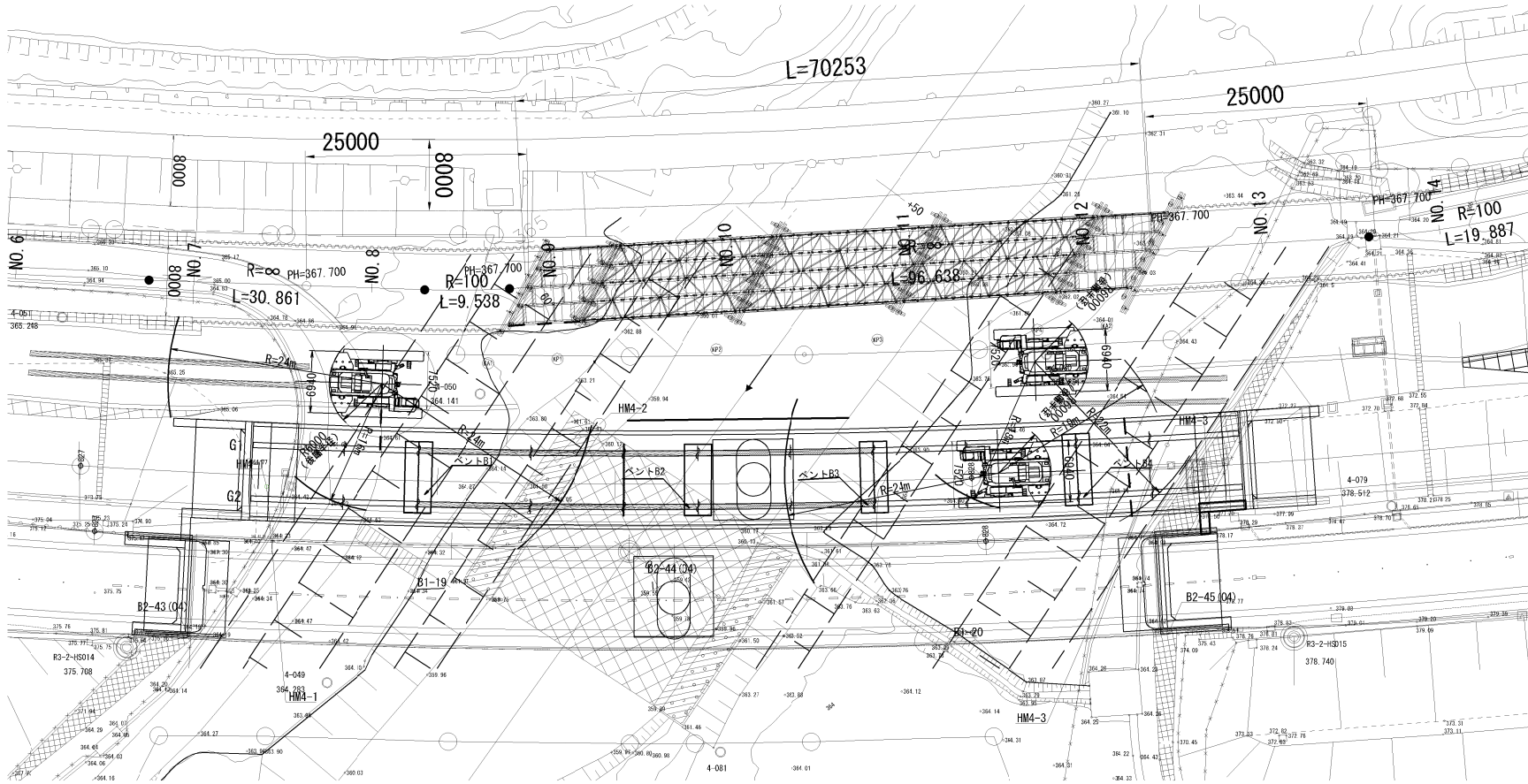


道東自動車道			
本流鵜川第一橋 (鋼上部工) 工事			
図面の種類	本流鵜川第四橋 (下り線) 落橋防止構造図 (その2) (参考図)		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

側面図 S=1:750



断面図 S=1:500



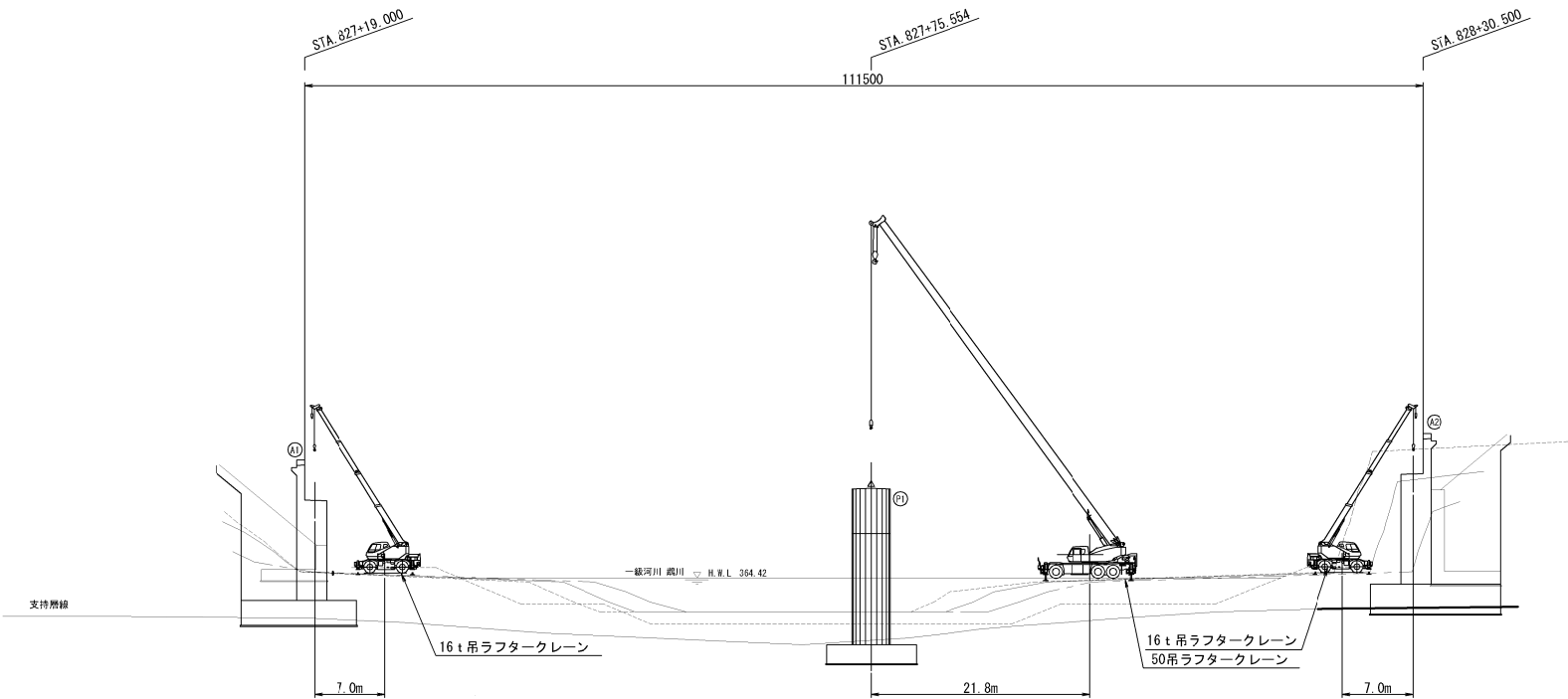
200t吊 クローラークレーン（SCX2000-3）
メインブーム 定格総荷重表（単位：ton）

作業半径 (m)	ブーム長さ (m)		
	37.0	40.0	43.0
14.0	71.8	71.6	71.4
16.0	60.1	59.9	59.9
18.0	51.5	51.4	51.5
20.0	44.8	44.8	44.9
22.0	39.6	39.6	39.7
24.0	35.4	35.4	35.4
26.0	32.2	31.7	31.7
28.0	29.1	29.0	28.6
30.0	26.1	26.0	25.9
32.0	23.8	23.7	23.6
34.0	—	21.7	21.6
36.0	—	19.9	19.8
38.0	—	—	18.3

最大作業半径 R=24m
吊重量G2② W=(11.9+9.1+9.2+2.0)=32.2t
フック重量2.00 t (80 t)

図面の種類	道東自動車道		
	本流鵜川第一橋（鋼上部工）工事		
	本流鵜川第四橋（下り線）		
	架設計画図（その1）（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	—
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工事事務所		

側面図 S=1:750

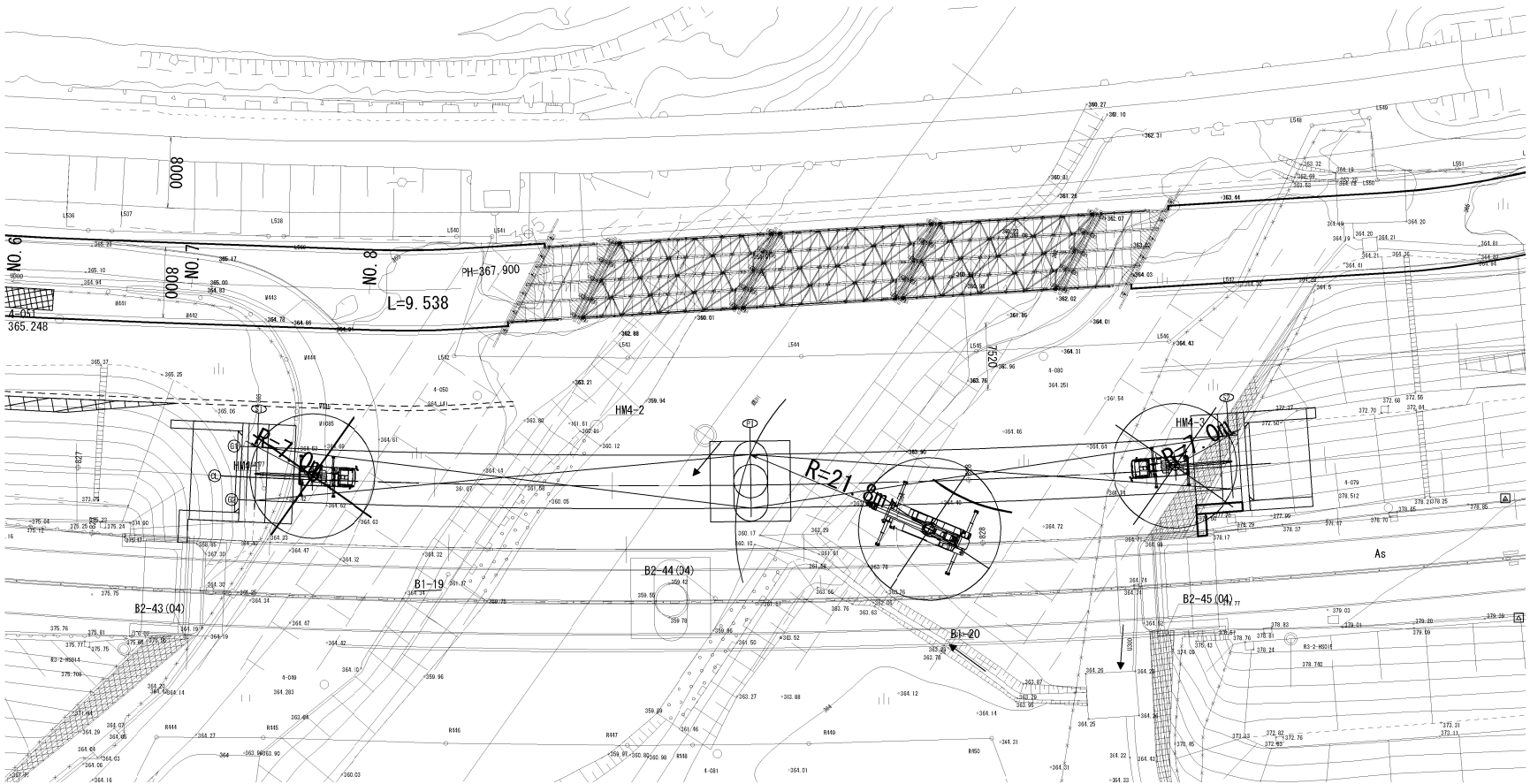


16t吊クレーン能力表

m	6.5	10.7	14.9	19.3	23.6	28.0	m
2.5	16.00	12.00	9.00	7.00			2.5
3.0	16.00	12.00	9.00	7.00			3.0
3.5	14.00	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50	3.5
4.0	12.50	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50	4.0
4.5	11.70	11.10	9.00	7.00	5.00	3.50	4.5
5.0	(4.4m)	10.25	8.90	7.00	5.00	3.50	5.0
5.5		9.40	8.20	7.00	5.00	3.50	5.5
6.0		8.80	7.60	6.60	5.00	3.50	6.0
7.0		6.75	6.50	5.80	4.80	3.50	7.0
8.0		5.05	4.95	4.25	4.25	3.40	8.0
9.0		4.35	3.90	4.30	3.75	3.20	9.0
10.0		(8.8m)	3.10	3.45	3.35	2.90	10.0
11.0			2.50	2.85	3.05	2.60	11.0
12.0			2.05	2.40	2.65	2.40	12.0
13.0			1.75	2.00	2.25	2.25	13.0
14.0			(12.8m)	1.70	1.95	2.05	14.0
15.0				1.45	1.65	1.75	15.0
16.0				1.25	1.45	1.50	16.0
17.0				1.05	1.25	1.30	17.0
18.0					1.05	1.15	18.0
19.0					0.90	1.00	19.0
20.0					0.75	0.85	20.0
22.0					0.55	0.60	22.0
24.5					(21.5m)	0.40	24.5

50t吊クレーン能力表

[m]	36.5	40.0
3.0		
3.2		
3.5	9.00	7.50
4.0	9.00	7.50
4.5	9.00	7.50
5.0	9.00	7.50
5.5	9.00	7.50
6.0	9.00	7.50
6.5	9.00	7.50
7.0	9.00	7.50
7.5	9.00	7.50
8.0	9.00	7.50
8.5	9.00	7.50
9.0	9.00	7.50
10.0	9.00	7.50
11.0	9.00	7.50
12.0	8.55	6.60
13.0	7.90	6.05
14.0	7.35	5.60
15.0	6.85	5.20
16.0	6.40	4.80
17.0	6.00	4.50
18.0	5.65	4.20
19.0	5.30	3.90
20.0	5.00	3.70
21.0	4.65	3.45
22.0	4.15	3.25
24.0	3.35	2.90
26.0	2.70	2.60
28.0	2.15	2.35
30.0	1.70	2.10
32.0	1.35	1.95
33.0	1.20	1.85
34.0		1.10
36.0		0.85
37.0		0.75

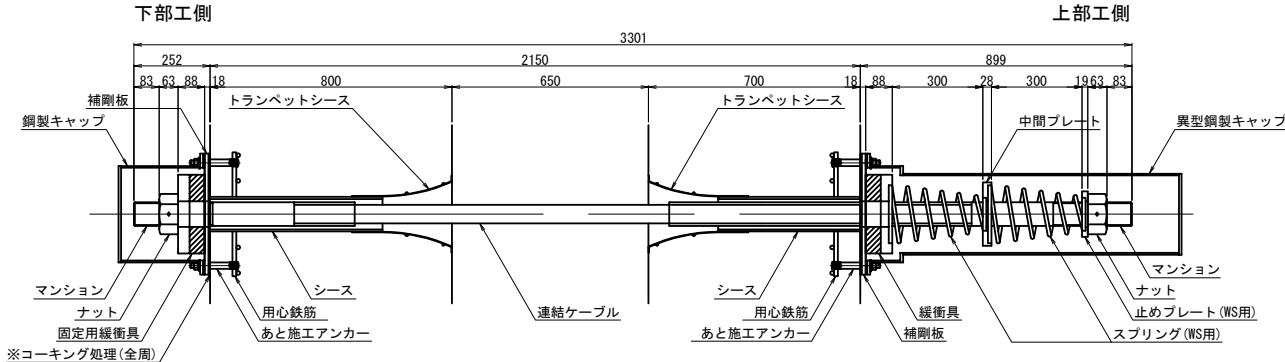


道東自動車道	
本流鵠川第一橋（鋼上部工）工事	
図面の種類	本流鵠川第四橋（下り線） 支承設置計画図（参考図）
縮尺	図示 図面番号 -
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所

占冠PAランプ橋（下り線）落橋防止構造図（参考図） S= 1:25

A1, A2橋台：取付詳細図及び部品図

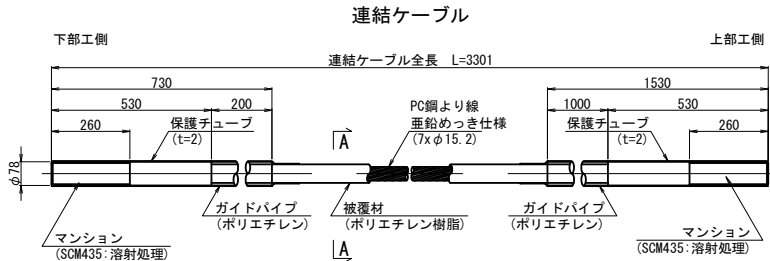
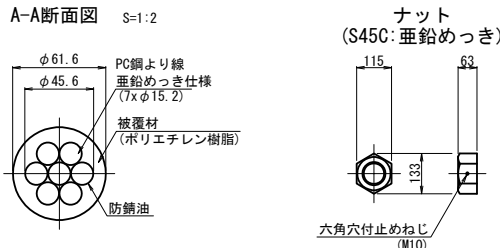
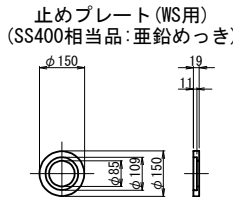
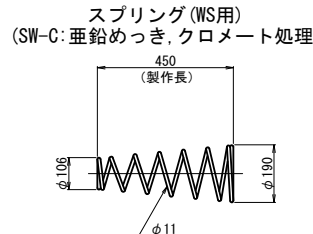
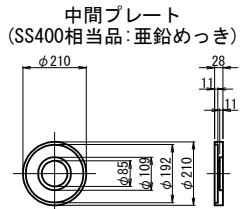
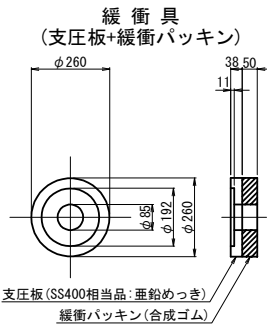
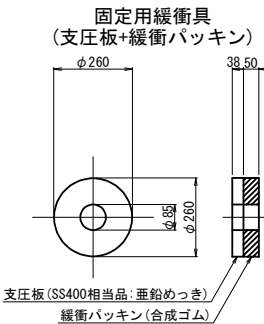
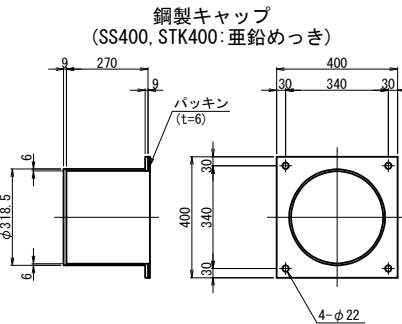
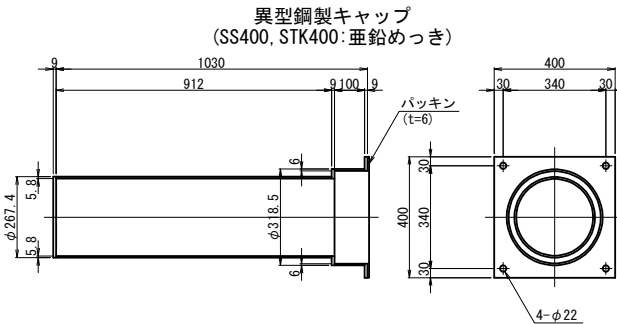
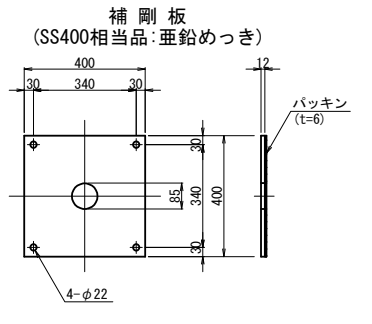
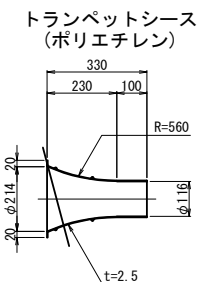
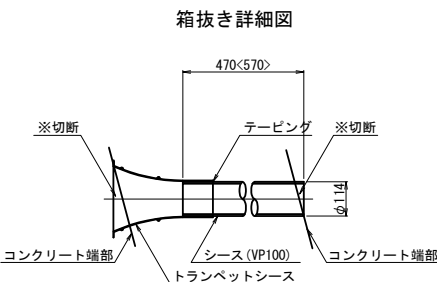
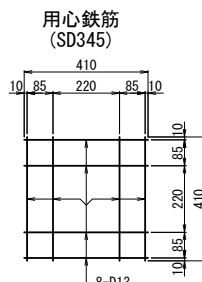
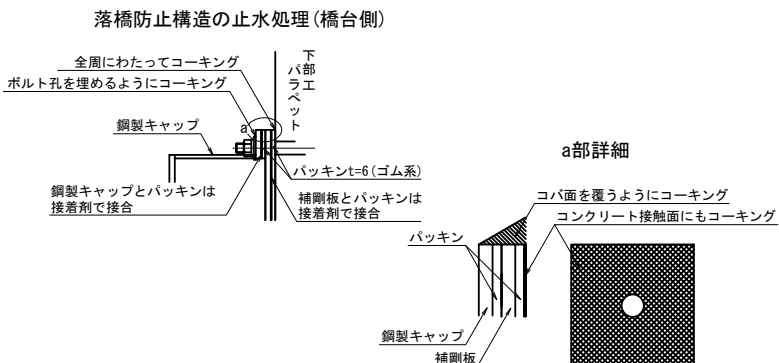
取付詳細図



材 料 表 (落橋防止構造1組当たり)

全4組 (2組/橋台)

名 称	規 格	単位	数量	摘 要
連結ケーブル (マンション) (ガイドパイプ) (ガイドパイプ)	L=3301mm 標準 1000mm 200mm	本 個 本 本	1 2 1 1	PC鋼より線、亜鉛めっき仕様、ポリエチレン被覆 SCM435、亜鉛アルミ溶射、ねじきり標準 <ケーブルに組込> ポリエチレン <ケーブルに組込> ポリエチレン <ケーブルに組込>
ナット		個	2	S45C; 亜鉛めっき (HDZ177)
止めプレート (WS用)		個	1	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZ177)
スプリング (WS用)	L=450	個	2	SW-C; 亜鉛めっき、クロメート処理
中間プレート		個	1	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZ177)
緩衝具		個	1	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZ177) + 合成ゴム
固定用緩衝具		個	1	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZ177) + 合成ゴム
鋼製キャップ	L=270	個	1	SS400、STK400; 亜鉛めっき (HDZ177, t=6以下HDZ170) ゴムパッキン付
異型鋼製キャップ	L=1030	個	1	SS400、STK400; 亜鉛めっき (HDZ177, t=6以下HDZ170) ゴムパッキン付
補剛板		枚	2	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZ177) ゴムパッキン付
あと施工アンカー	M16x160 1W、1SW付	本	8	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZ149)
トランペットシース		個	1	ポリエチレン
上工 E シース	VP100 L=470	本	1	
用心鉄筋	SD345 D13x410	本	8	
トランペットシース		個	1	ポリエチレン
下工 U シース	VP100 L=570	本	1	
用心鉄筋	SD345 D13x410	本	8	



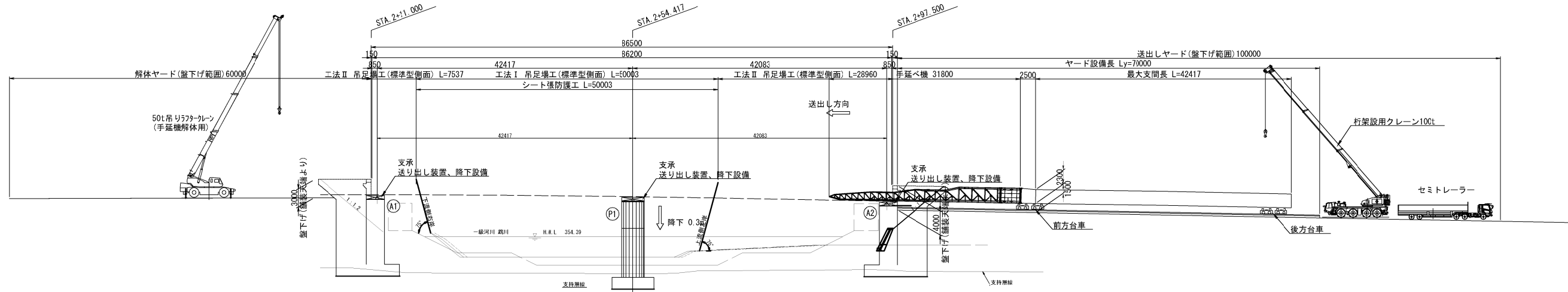
※トランペットシースはコンクリート打設前にセットする。
※端部の処理は箱抜き詳細図を参照のこと。

※シースはコンクリート打設前にセットする。
※端部はコンクリート端にあわせて、現場で切断する。
※〈 〉内寸法は、下部工側を示す。

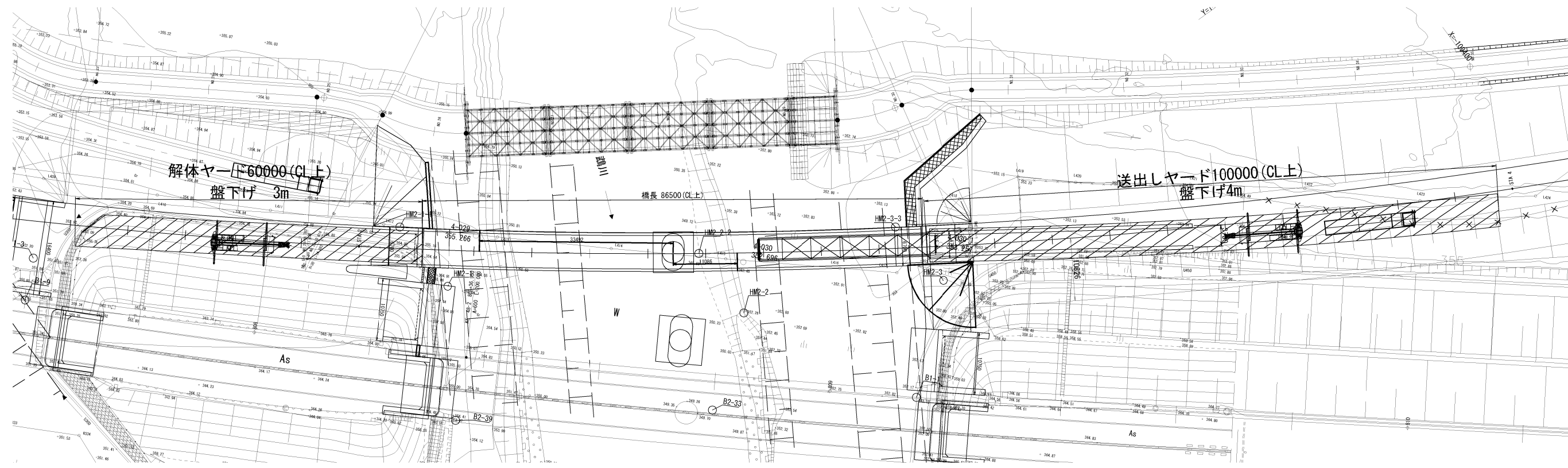
※用心鉄筋はコンクリート打設前にセットする。

道東自動車道			
本流路川第一橋（鋼上土工）工事			
図面の種類	占冠PAランプ橋 落橋防止構造図（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

側面図

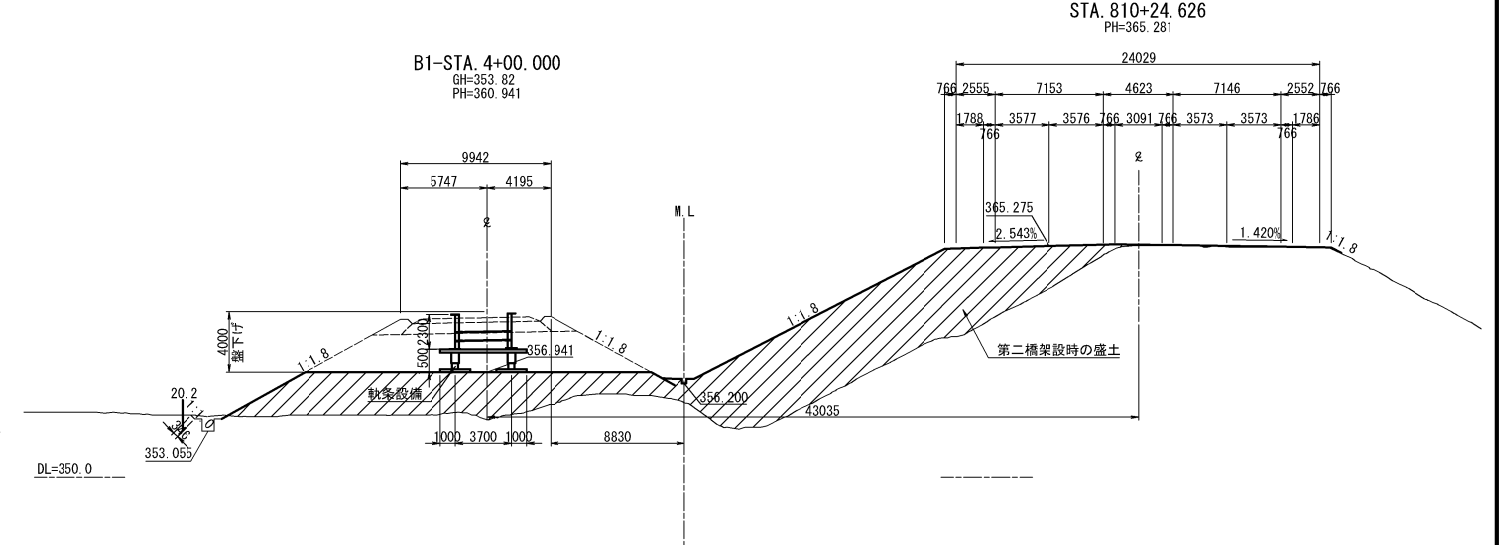


平面図

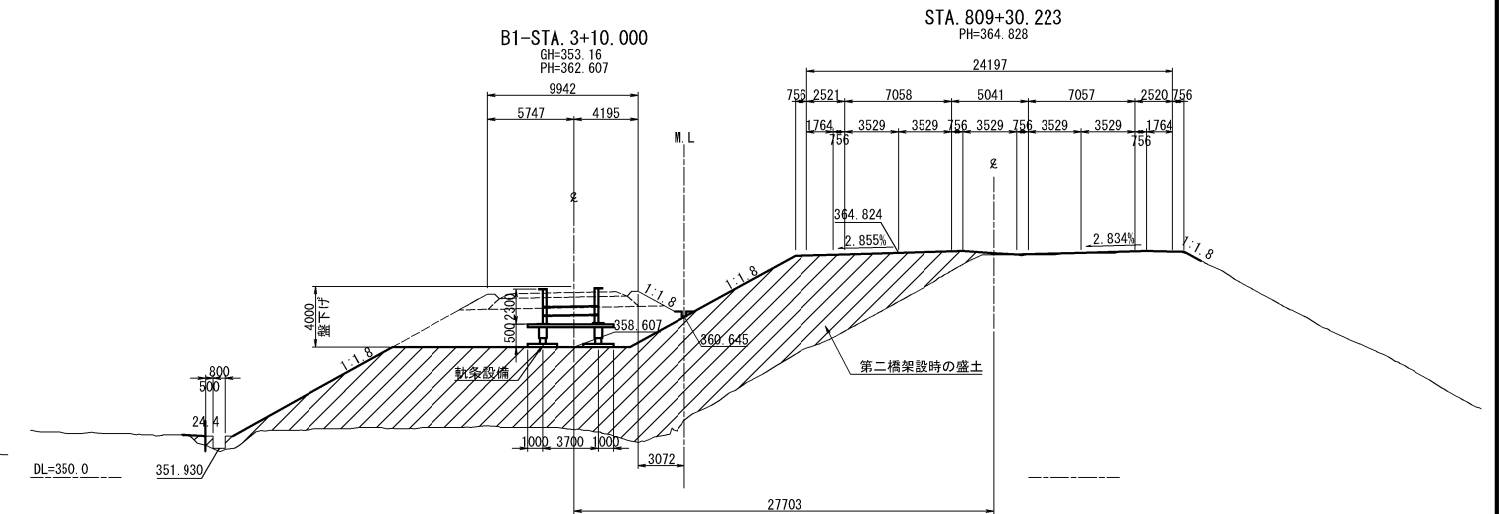


道東自動車道			
本流島川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	占冠PAランプ橋		
	架設計画図（その1）（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

送出しヤード 終点側

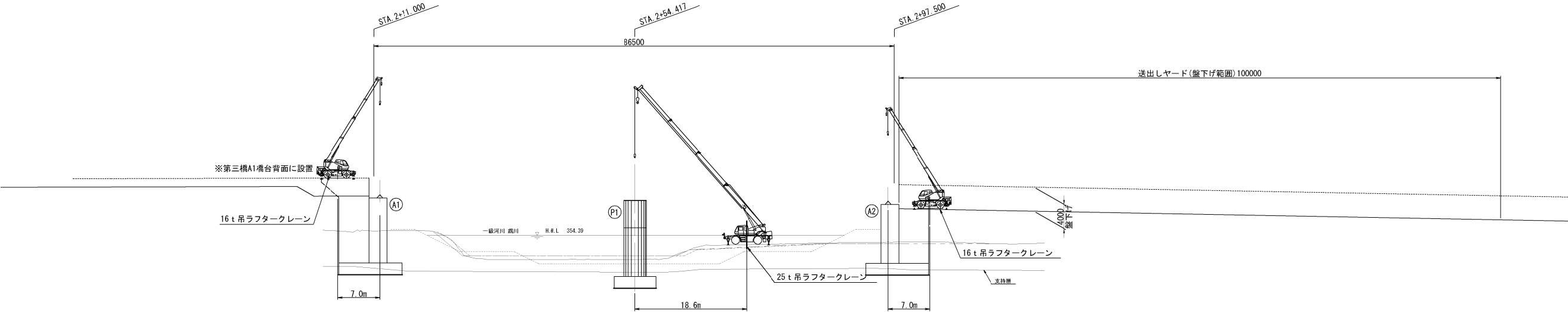


送出しヤード 起点側

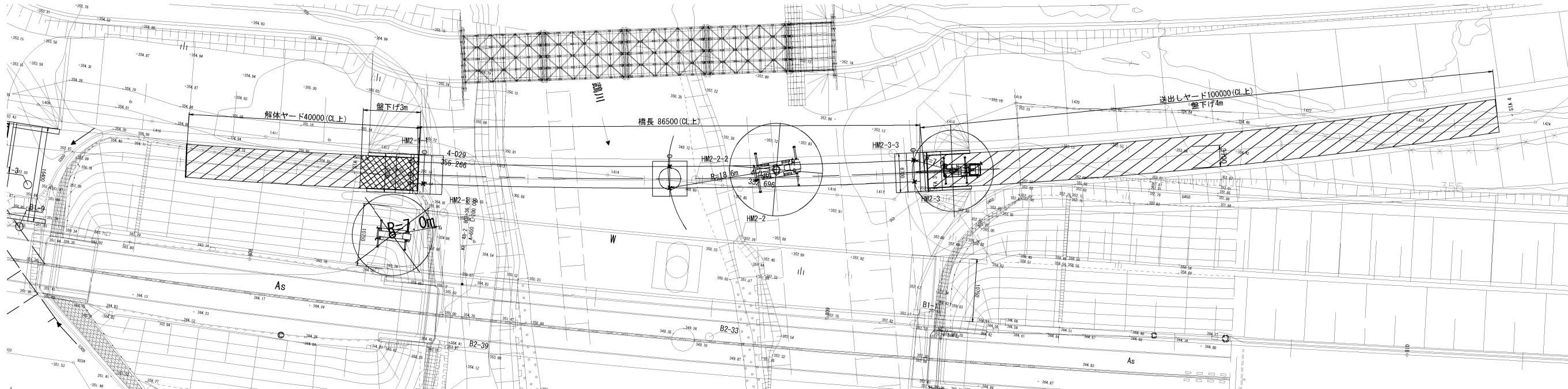


道東自動車道 本流蕨川第一橋（振上土工）工事			
図面の種類	占冠PAランプ橋 架設設計図面（その2）（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工事事務所		

側面図



平面図



16t吊クレーン能力表

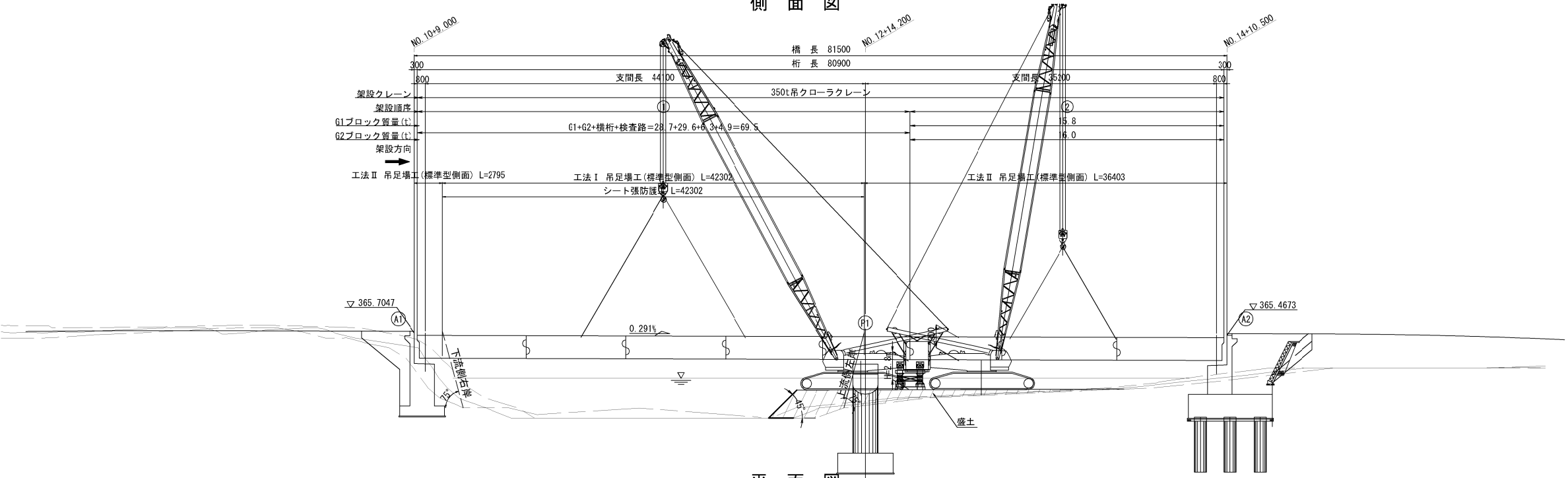
 m	m	6.5	10.7	14.9	19.3	23.6	28.0	m
	2.5	16.00	12.00	9.00	7.00			2.5
	3.0	16.00	12.00	9.00	7.00			3.0
	3.5	14.00	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50	3.5
	4.0	12.50	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50	4.0
	4.5	11.70	11.10	9.00	7.00	5.00	3.50	4.5
	5.0	(4.4m)	10.25	8.90	7.00	5.00	3.50	5.0
	5.5		9.40	8.20	7.00	5.00	3.50	5.5
	6.0		8.80	7.60	6.60	5.00	3.50	6.0
	7.0		6.75	6.50	5.80	4.80	3.50	7.0
	8.0		5.05	4.95	4.25	4.25	3.40	8.0
	9.0		4.35	3.90	4.30	3.75	3.20	9.0
	10.0		(8.6m)	3.10	3.45	3.35	2.90	10.0
	11.0			2.50	2.85	3.05	2.60	11.0
	12.0			2.05	2.40	2.65	2.40	12.0
	13.0			1.75	2.00	2.25	2.25	13.0
	14.0			(12.8m)	1.70	1.95	2.05	14.0
	15.0				1.45	1.65	1.75	15.0
	16.0				1.25	1.45	1.50	16.0
	17.0				1.05	1.25	1.30	17.0
	18.0					1.05	1.15	18.0
	19.0					0.90	1.00	19.0
	20.0					0.75	0.85	20.0
	22.0					0.55	0.60	22.0
	24.5					(21.5m)	0.40	24.5

25t吊クレーン能力表

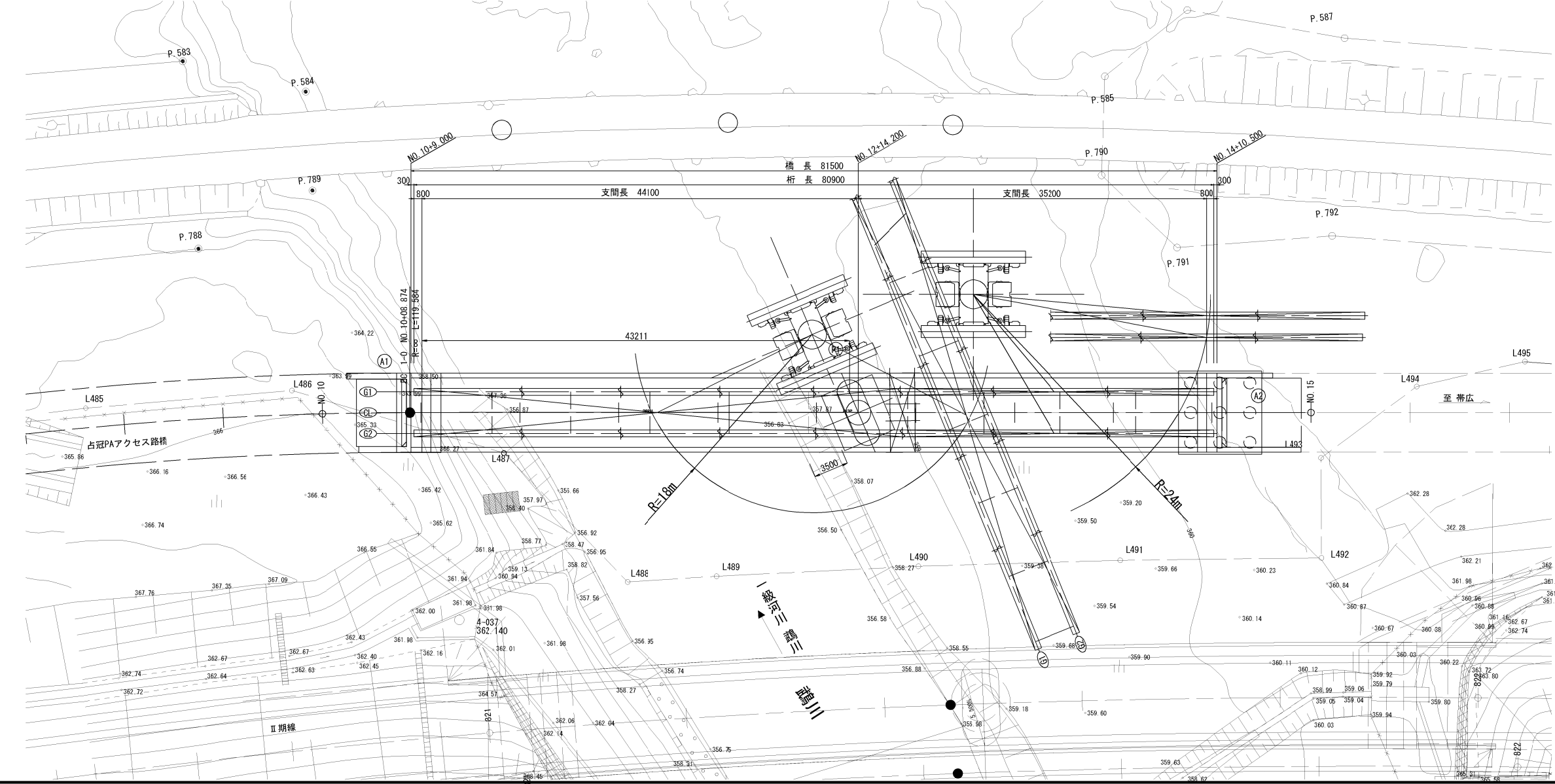
作業半径 (m)	アウトリガ最大(6.6m)張出 (全周)			
	9.35m ブーム	16.4m ブーム	23.45m ブーム	30.5m ブーム
2.5	25.00	19.00	12.50	
3.0	25.00	19.00	12.50	
3.5	25.00	19.00	12.50	7.50
4.0	23.00	19.00	12.50	7.50
4.5	21.20	18.15	12.50	7.50
5.0	19.40	17.00	12.50	7.50
5.5	17.80	16.00	12.50	7.50
6.0	16.30	15.05	11.75	7.50
6.5	15.10	14.25	11.00	7.50
7.0		13.45	10.35	7.50
7.5		12.75	9.75	7.50
8.0		11.75	9.20	7.50
9.0		9.25	8.25	6.80
10.0		7.50	7.50	6.15
11.0		6.20	6.80	5.60
12.0		5.20	5.90	5.10
13.0		4.40	5.05	4.70
13.5		4.05	4.70	4.50
14.0			4.35	4.35
15.0			3.80	4.05
16.0			3.35	3.60
17.0			2.95	3.20
18.0			2.60	2.85
19.0			2.30	2.55
20.0			2.05	2.30
20.5			1.90	2.15
21.0				2.05
22.0				1.85
24.0				1.50
26.0				1.20
27.9				0.95

道東自動車道			
本流島川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	占冠PAランプ橋 支承設置計画図（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

側面図



平面図



350t吊 クローラークレーン (SCX3500-3)

定格総荷重表 (単位: ton)

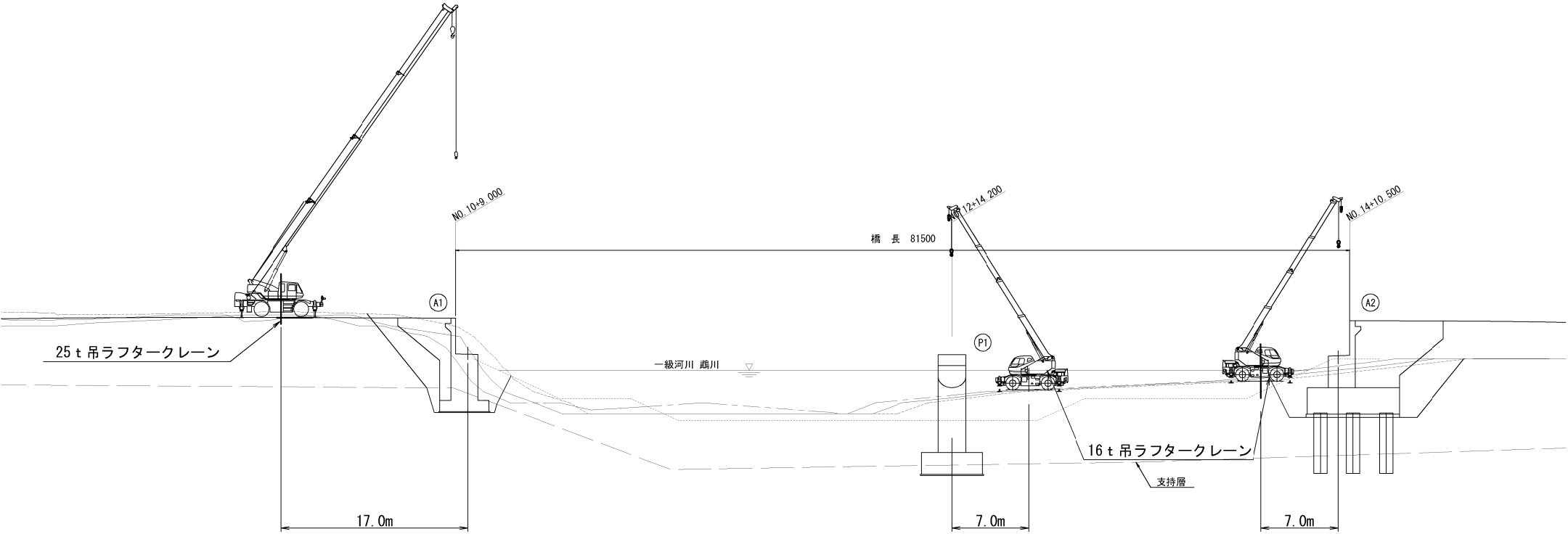
作業半径 (m)	ブーム長さ (m)		
	30.0	36.0	42.0
12.0	154.6	153.8	151.4
14.0	128.7	125.9	123.2
16.0	107.4	105.2	103.1
18.0	91.0	89.8	88.1
20.0	78.2	77.5	76.4
22.0	68.2	67.5	66.8
24.0	60.1	59.5	58.9
26.0	53.5	53.0	52.3
28.0	48.0	47.5	46.9
30.0	—	42.9	42.3

350t吊クローラークレーンの選定
<G1+G2+横桁+検査路: 架設番号①>
架設質量

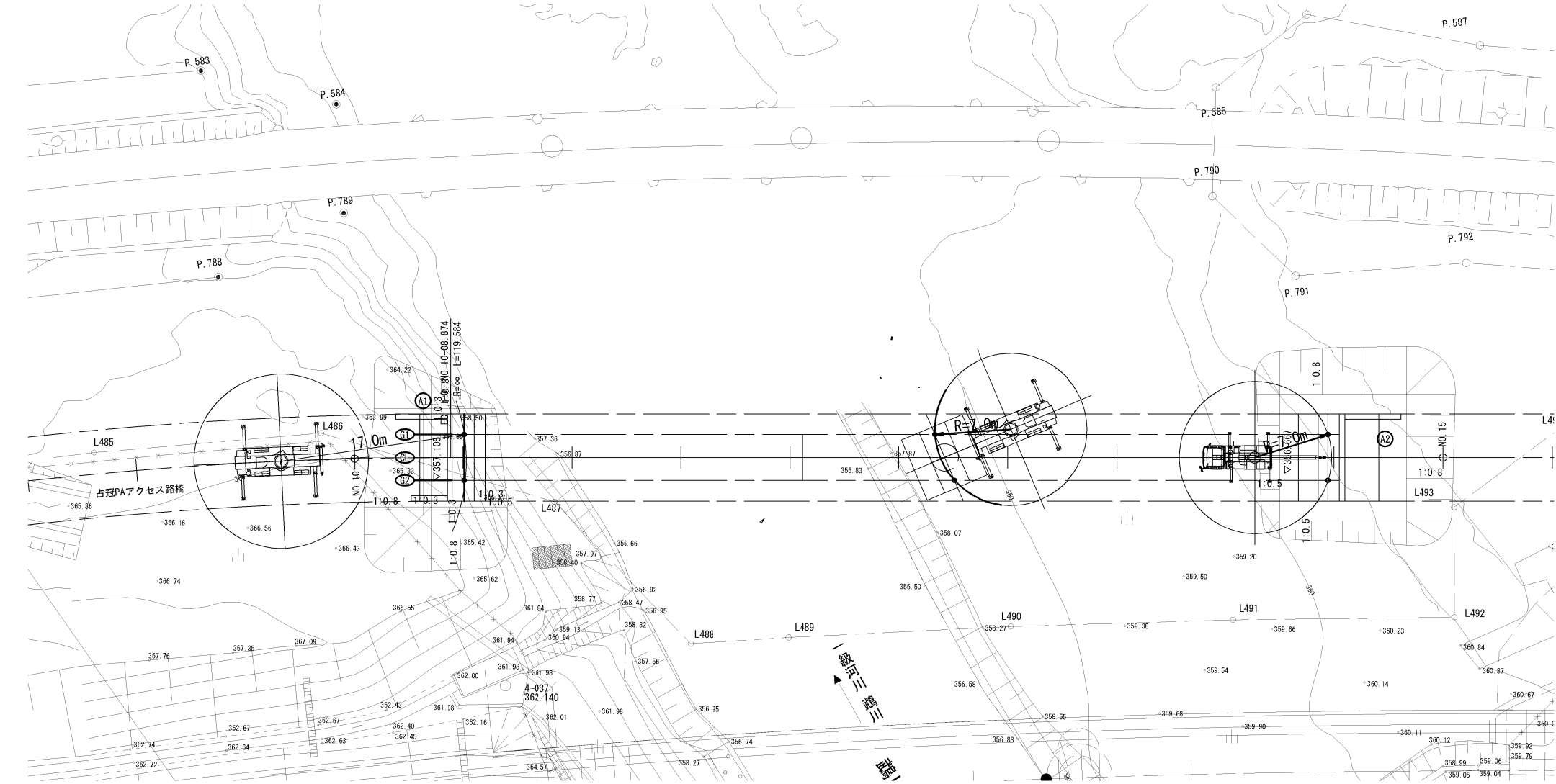
部材質量	W1	= 69.5t
吊具質量	W2	= 3.1t
フック質量	W3	= 2.2t
合計吊上げ質量	W	= 74.8t
作業半径	R	= 18.0m
定格総荷重	Wa	= 89.8t
クレーン負荷率	W/Wa	= 83.3%

道東自動車道			
本流島川第一橋 (鋼上部工) 工事			
図面の種類	占冠PAアクセス路橋 架設計画図 (参考図)		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工事事務所		

側 面 図



平 面 図



16t吊クレーン能力表

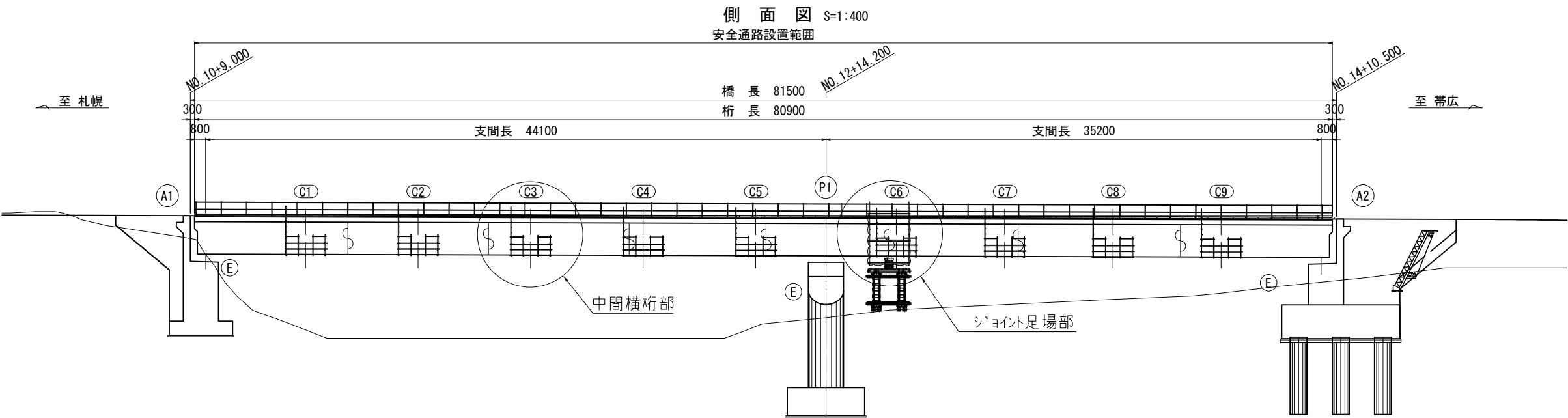
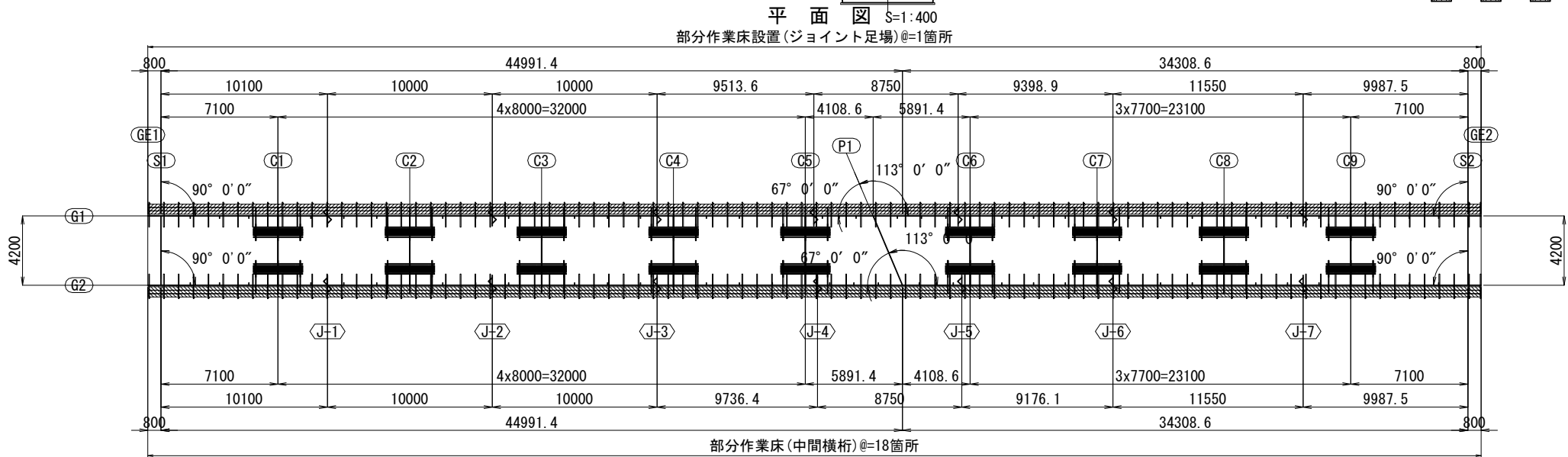
	m	6.5	10.7	14.9	19.3	23.6	28.0	m
2.5	16.00	12.00	9.00	7.00				2.5
3.0	16.00	12.00	9.00	7.00				3.0
3.5	14.00	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50		3.5
4.0	12.50	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50		4.0
4.5	11.70	11.10	9.00	7.00	5.00	3.50		4.5
5.0	(4.4m)	10.25	8.90	7.00	5.00	3.50		5.0
5.5		9.40	8.20	7.00	5.00	3.50		5.5
6.0		8.80	7.60	6.60	5.00	3.50		6.0
7.0		6.75	6.50	5.80	4.80	3.50		7.0
8.0		5.05	4.95	4.25	4.25	3.40		8.0
9.0		4.35	3.90	4.30	3.75	3.20		9.0
10.0		(8.6m)	3.10	3.45	3.35	2.90		10.0
11.0			2.50	2.85	3.05	2.60		11.0
12.0			2.05	2.40	2.65	2.40		12.0
13.0			(12.8m)	2.00	2.25	2.25		13.0
14.0				1.70	1.95	2.05		14.0
15.0				1.45	1.65	1.75		15.0
16.0				1.25	1.45	1.50		16.0
17.0				1.05	1.25	1.30		17.0
18.0					1.05	1.15		18.0
19.0					0.90	1.00		19.0
20.0					0.75	0.85		20.0
22.0					0.55	0.60		22.0
24.5					(21.5m)	0.40		24.5

25t吊クレーン能力表

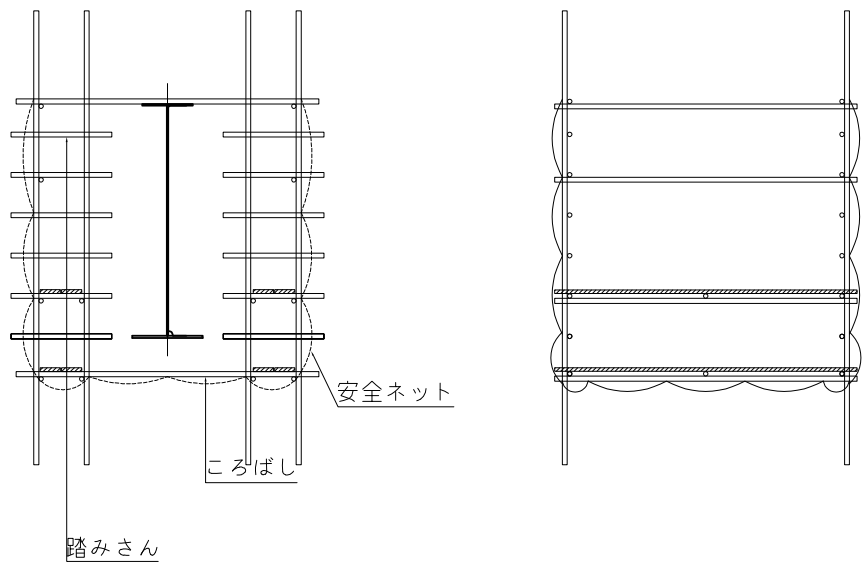
(単位: ton)				
デウトリガ最大(6.6m)張出 (全周)				
作業半径 (m)	9.35m プーム	16.4m プーム	23.45m プーム	30.5m プーム
2.5	25.00	19.00	12.50	
3.0	25.00	19.00	12.50	
3.5	25.00	19.00	12.50	7.50
4.0	23.00	19.00	12.50	7.50
4.5	21.20	18.15	12.50	7.50
5.0	19.40	17.00	12.50	7.50
5.5	17.80	16.00	12.50	7.50
6.0	16.30	15.05	11.75	7.50
6.5	15.10	14.25	11.00	7.50
7.0		13.45	10.35	7.50
7.5		12.75	9.75	7.50
8.0		11.75	9.20	7.50
9.0		9.25	8.25	6.80
10.0		7.50	7.50	6.15
11.0		6.20	6.80	5.60
12.0		5.20	5.90	5.10
13.0		4.40	5.05	4.70
13.5		4.05	4.70	4.50
14.0			4.35	4.35
15.0			3.80	4.05
16.0			3.35	3.60
17.0			2.95	3.20
18.0			2.60	2.85
19.0			2.30	2.55

道東自動車道			
本流鶴川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	占冠PAアクセス路橋 支承設置計画図（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

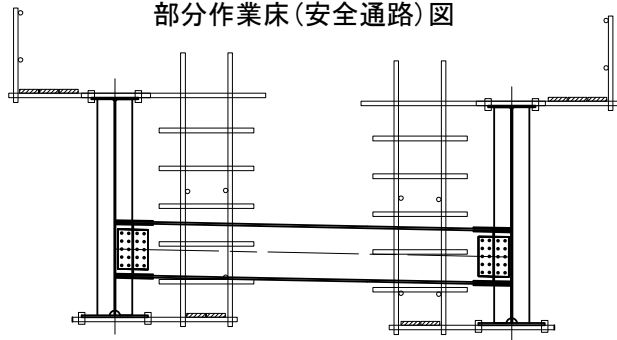
占冠PAアクセス路橋 安全通路・部分作業床工図（参考図）



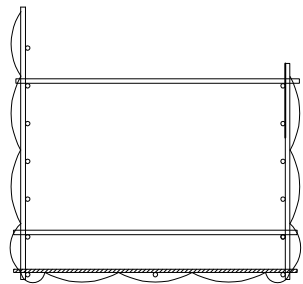
部分作業床(ジョイント足場)図



部分作業床(安全通路)図



部分作業床側面図



部分作業床平面図



道東自動車道 本流鶴川第一橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	占冠PAアクセス路橋 安全通路・部分作業床工図（参考図）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		